

## I 調査の概要

### 1 調査目的

この調査は、これまでに退職を迎えた団塊世代やこれから定年退職を迎える中高年世代の豊富な経験や知識を地域社会の発展に活かしていくため、ボランティア活動への意識に関する調査を行い、今後のボランティア施策の今後のあり方の基礎資料とすることを目的とする。

### 2 調査対象

富山県内企業に勤務する、昭和 22 年～30 年生まれの方

### 3 調査方法

県内 81 事業所（従業員概ね 300 人以上、県含む）に対して調査票を送付し、調査対象従業員に配布・記入・回収を依頼した。

回答された調査票は企業担当者が取りまとめて、受託業者へ返送した。

### 4 調査時期

平成 24 年 12 月

### 5 回収の結果

- |            |        |        |                  |
|------------|--------|--------|------------------|
| (1) 依頼事業者数 | 81 事業所 | 協力事業者数 | 57 事業所           |
| (2) 配布数    | 1,300  | 有効回答数  | 620（有効回答率 47.7%） |

#### 【本報告書のみかた】

1. 調査結果は百分率で表示しています。百分率は小数点以下第 2 位を四捨五入し算出していることから、合計値が 100%にならない場合があります。
2. 図表の「SA」は単数回答、「MA」は複数回答を表しています。
3. 1 つの質問に対して 2 つ以上の回答を求めているものについて、百分率は回答数を、本調査の総回答数で割った数値を表しています。
4. 図表中に「N」と記してあるのは、分類別各層の対象者総数を表しています。
5. クロス集計表の表側の「N」は、無回答を除いているため、各層の回答者数の合計と単純集計（全体）の回答者数は一致しない場合があります。

## II 回答者の属性

### 1. 回答者の性別

|     | 件数  | %    |
|-----|-----|------|
| 男性  | 490 | 79.0 |
| 女性  | 130 | 21.0 |
| 無回答 | 0   | 0.0  |
| 合計  | 620 | 100  |

### 2. 生まれた年

|       | 件数  | %    |
|-------|-----|------|
| 昭和22年 | 13  | 2.1  |
| 昭和23年 | 21  | 3.4  |
| 昭和24年 | 48  | 7.7  |
| 昭和25年 | 56  | 9.0  |
| 昭和26年 | 50  | 8.1  |
| 昭和27年 | 84  | 13.5 |
| 昭和28年 | 105 | 16.9 |
| 昭和29年 | 114 | 18.4 |
| 昭和30年 | 129 | 20.8 |
| 無回答   | 0   | 0.0  |
| 合計    | 620 | 100  |

### 3. 職業

#### (1) 業種

|        | 件数  | %    |
|--------|-----|------|
| 土木・建設業 | 1   | 0.2  |
| 製造業    | 357 | 57.6 |
| 電気・ガス  | 42  | 6.8  |
| 情報通信業  | 21  | 3.4  |
| 卸・小売業  | 23  | 3.7  |
| 運輸業    | 29  | 4.7  |
| 金融・保険業 | 26  | 4.2  |
| 不動産業   | 0   | 0.0  |
| サービス業  | 82  | 13.2 |
| 官公庁    | 14  | 2.3  |
| その他    | 25  | 4.0  |
| 無回答    | 0   | 0.0  |
| 合計     | 620 | 100  |

#### (2) 仕事の内容

|        | 件数  | %    |
|--------|-----|------|
| 事務職    | 269 | 43.4 |
| 営業・販売職 | 40  | 6.5  |
| 専門技術職  | 122 | 19.7 |
| 技能職    | 145 | 23.4 |
| その他    | 35  | 5.6  |
| 無回答    | 9   | 1.5  |
| 合計     | 620 | 100  |

#### (3) 役職

|         | 件数  | %    |
|---------|-----|------|
| 会社・団体役員 | 19  | 3.1  |
| 管理職     | 223 | 36.0 |
| 一般職     | 369 | 59.5 |
| 無回答     | 9   | 1.5  |
| 合計      | 620 | 100  |

### 4. 現在の居住地に住み始めてからの期間

|            | 件数  | %    |
|------------|-----|------|
| 30年以上      | 401 | 64.7 |
| 20年以上30年未満 | 90  | 14.5 |
| 10年以上20年未満 | 76  | 12.3 |
| 5年以上10年未満  | 27  | 4.4  |
| 5年未満       | 21  | 3.4  |
| 無回答        | 5   | 0.8  |
| 合計         | 620 | 100  |

### Ⅲ 調査結果

#### 1 現在の就労状態

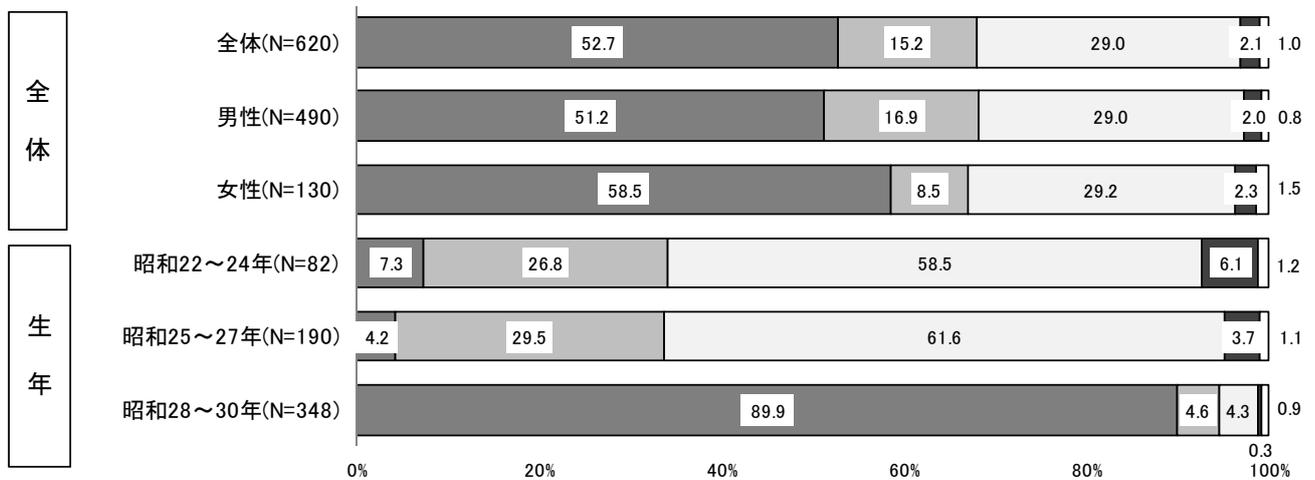
問1 あなたの現在の就労状態について次の中から選び、1つだけ○をつけてください。

現在の就労状態についてみると、「定年退職前でありこれから定年を迎える」が52.7%、「定年退職後、正社員として再雇用されている」が15.2%、「定年退職後、正社員以外（契約社員、パート等）で再雇用されている」が29.0%、「その他」が2.1%などとなっている。

男女別にみると、男性は女性と比べて「定年退職後、正社員として再雇用されている」が多く、女性は男性と比べて「定年退職前でありこれから定年を迎える」が多くなっている。

生年別にみると、「昭和22～24年」、「昭和25～27年」はともに、「定年退職後、正社員として再雇用されている」が約3割、「定年退職後、正社員以外（契約社員、パート等）で再雇用されている」が約6割となっており、「昭和28～30年」は「定年退職前でありこれから定年を迎える」が89.9%と9割を占める。

■現在の就労状態（SA）



■定年退職前でありこれから定年を迎える      □定年退職後、正社員として再雇用されている  
 □定年退職後、正社員以外（契約社員、パート等）で再雇用されている    ■その他  
 □無回答

## 2 今後の働き方に対する希望

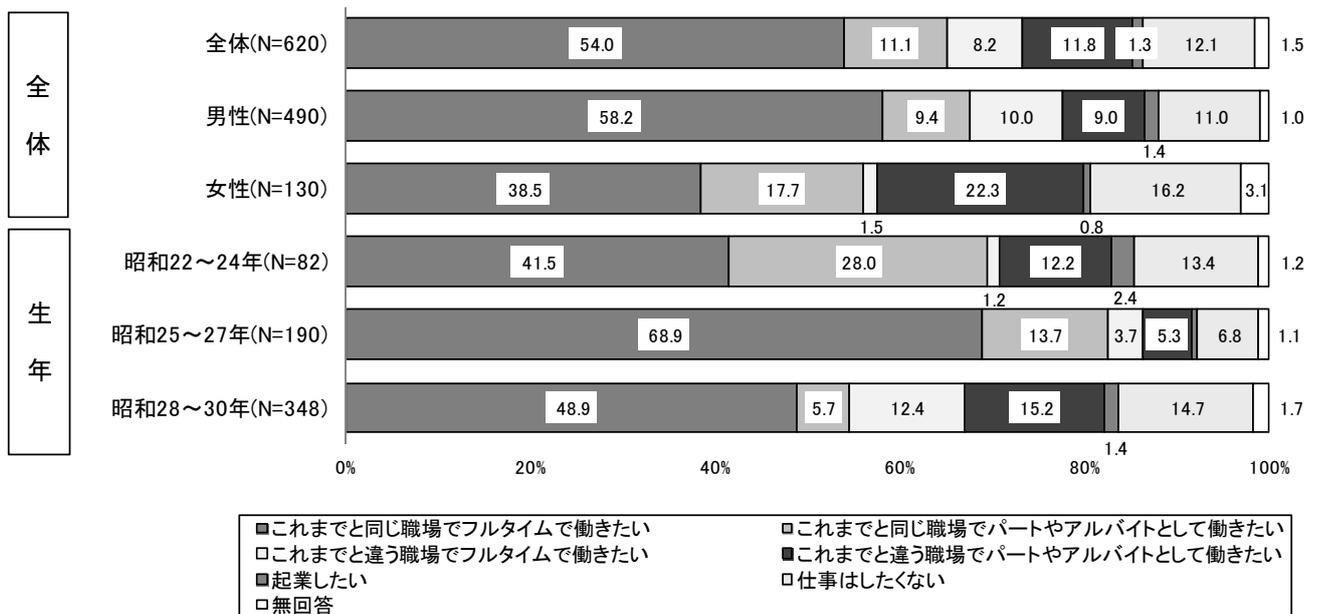
問 2 あなたは今後も仕事をしたいと思いますか。最も近いものを次の中から選び、1つだけ○をつけてください。(定年退職前の方は、退職後の考えについてお答えください。)

今後も仕事をしたいかその考えについてきいたところ、「これまでと同じ職場でフルタイムで働きたい」が54.0%、「これまでと同じ職場でパートやアルバイトとして働きたい」が11.1%、「これまでと違う職場でフルタイムで働きたい」が8.2%、「これまでと違う職場でパートやアルバイトとして働きたい」が11.8%、「起業したい」が1.3%、「仕事はしたくない」が12.1%となっている。

男女別にみると、男性は女性と比べて「これまでと同じ職場でフルタイムで働きたい」が多く、女性は男性と比べて「これまでと違う職場でパートやアルバイトとして働きたい」が多くなっている。

生年別にみると、「昭和25～27年」は「これまでと同じ職場でフルタイムで働きたい」が68.9%と多く、「昭和22～24年」は「これまでと同じ職場でパートやアルバイトとして働きたい」が28.0%と他の年代と比べて多くなっている。

### ■今後の働き方に対する希望 (SA)



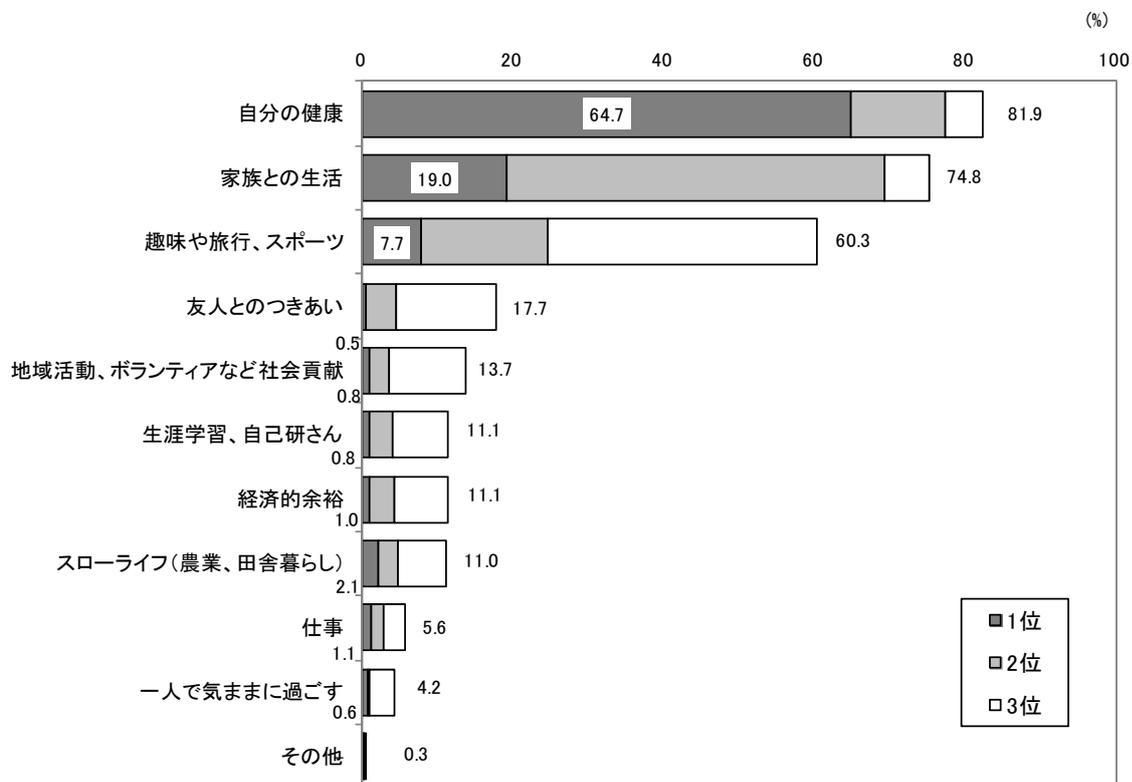
### 3 65歳以降大切にしたいこと

問3 あなたは65歳以降、何を大切にしていきたいと思いますか。次の1～11の項目について、大切にしたいと思う順に、1番目から3番目まで回答欄にそれぞれ記入してください。

65歳以降、何を大切にしていきたいか優先順位の1位をみると、「自分の健康」が64.7%と最も多く、次いで「家族との生活」が19.0%、「趣味や旅行、スポーツ」が7.7%となっており、この3項目で9割以上を占めている。「地域活動、ボランティアなど社会貢献」は0.8%と少ない。

優先順位の1位～3位を合わせると、「自分の健康」が81.9%と最も多く、次いで「家族との生活」が74.8%、「趣味や旅行、スポーツ」が60.3%の順となっている。優先順位2位の項目として「家族との生活」、優先順位3位の項目として「趣味や旅行、スポーツ」がそれぞれ最も多い。「地域活動、ボランティアなど社会貢献」は13.7%となっている。

#### ■65歳以降大切にしたいこと（全体）

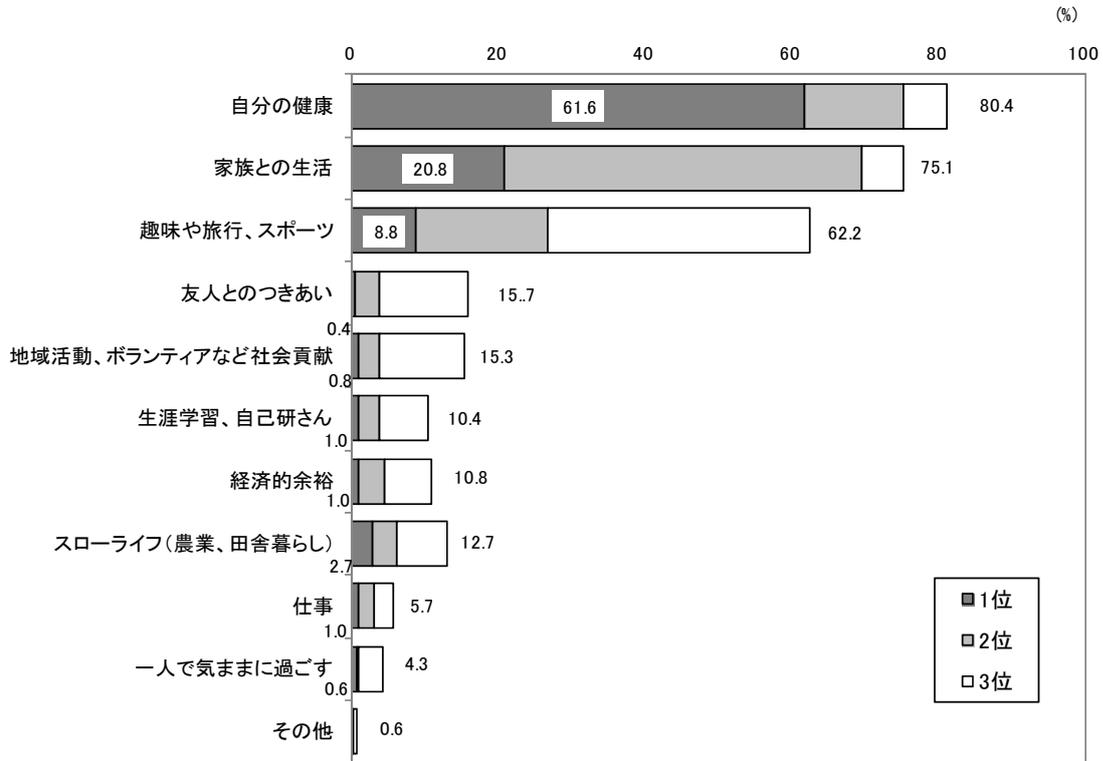


男女別にみると、優先順位の1位は、男女ともに「自分の健康」が多くなっている。男性は女性と比べて「家族との生活」、「趣味や旅行、スポーツ」が多くなっている。

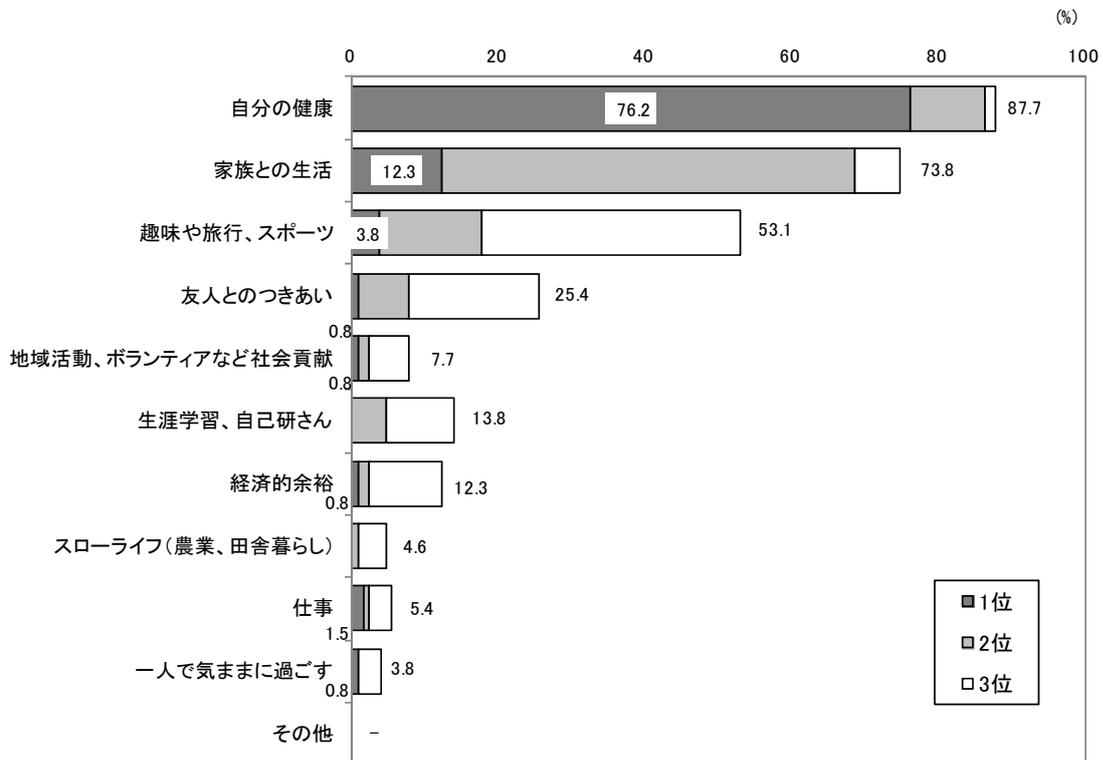
優先順位の1位～3位を合わせると、男性は「趣味や旅行、スポーツ」、「スローライフ（農業、田舎暮らし）」が女性と比べて多く、女性は「友人とのつきあい」が男性と比べて多くなっている。

「地域活動、ボランティアなど社会貢献」については、男性が15.3%、女性が7.7%と男性が2倍近くになっている。

■65歳以降大切にしたいこと（男性）



■65歳以降大切にしたいこと（女性）



#### 4 「ボランティア・NPO 活動」への参加希望

##### (1) 「ボランティア・NPO 活動」への参加意思

問4 あなたは、ボランティア・NPO活動をやってみたいと思いますか。次の中から選び、1つだけ○をつけてください。

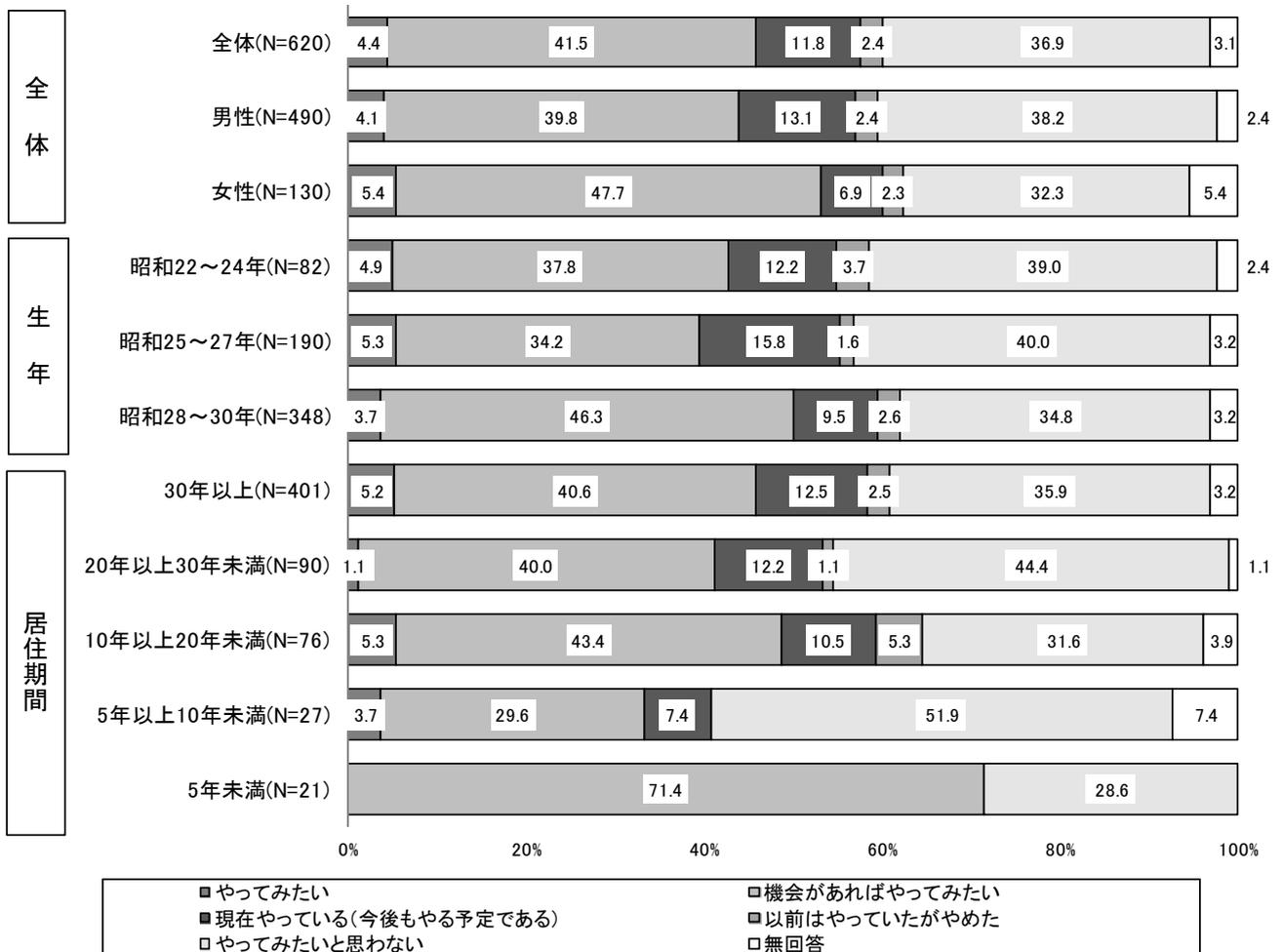
「ボランティア・NPO 活動」をやってみたいかどうかきいたところ、「やってみたい」が4.4%、「機会があればやってみたい」が41.5%、「現在やっている（今後もやる予定である）」が11.8%、「以前はやっていたがやめた」が2.4%、「やってみたいと思わない」が36.9%となっている。

男女別にみると、女性は「やってみたい」が5.4%、「機会があればやってみたい」が47.7%と男性と比べて多いが、男性は「現在やっている（今後もやる予定である）」が13.1%と女性の6.9%と比べて多くなっている。

生年別にみると、「昭和28～30年」で「機会があればやってみたい」が46.3%と多く、「昭和25～27年」で「現在やっている（今後もやる予定である）」が15.8%と他の年代と比べて多くなっている。

現在の居住地に住み始めてからの期間別でみると、「5年未満」は「機会があればやってみたい」が71.4%と多い。

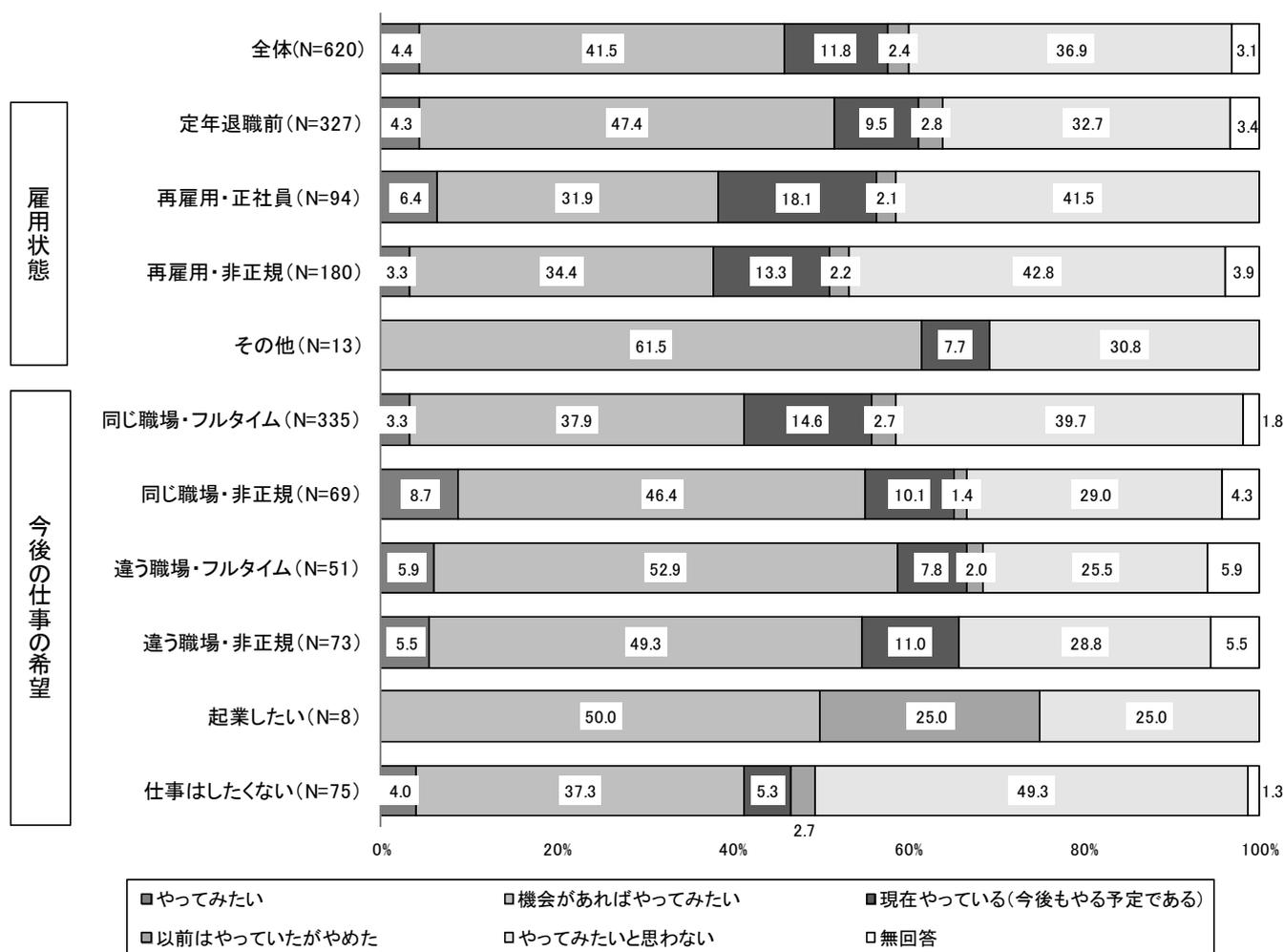
##### ■ 「ボランティア・NPO 活動」への参加意思 (SA)



「ボランティア・NPO活動」の参加希望について、問1の現在の雇用状態別にみている。「定年退職前でありこれから定年を迎える（以下『定年退職前』）」は「機会があればやってみたい」が47.4%と多くなっている。一方、「定年退職後、正社員として再雇用されている（以下『再雇用・正社員』）」、「定年退職後、正社員以外（契約社員、パート等）で再雇用されている（以下『再雇用・非正規』）」は「やってみたいと思わない」が4割超と多くなっている。

問2の今後の仕事の希望別にみると、「これまでと同じ職場でフルタイムで働きたい（以下『同じ職場・フルタイム』）」は「やってみたいと思わない」が約4割と多い一方で、「現在やっている（今後もやる予定である）」も14.6%と他と比べて多い。「これまでと同じ職場でパートやアルバイトとして働きたい（以下『同じ職場・非正規』）」、「これまでと違う職場でフルタイムで働きたい（以下『違う職場・フルタイム』）」、「これまでと違う職場でパートやアルバイトとして働きたい（以下『違う職場・非正規』）」は「やってみたい」と「機会があればやってみたい」を合わせて5割超と、参加意思のある人が多くなっている。「仕事はしたくない」人は、「やってみたいと思わない」が約半数を占める。

■ 「ボランティア・NPO活動」への参加意思【問1雇用状態・問2今後の仕事の希望別】(SA)



(2) 「ボランティア・NPO 活動」に参加したい理由

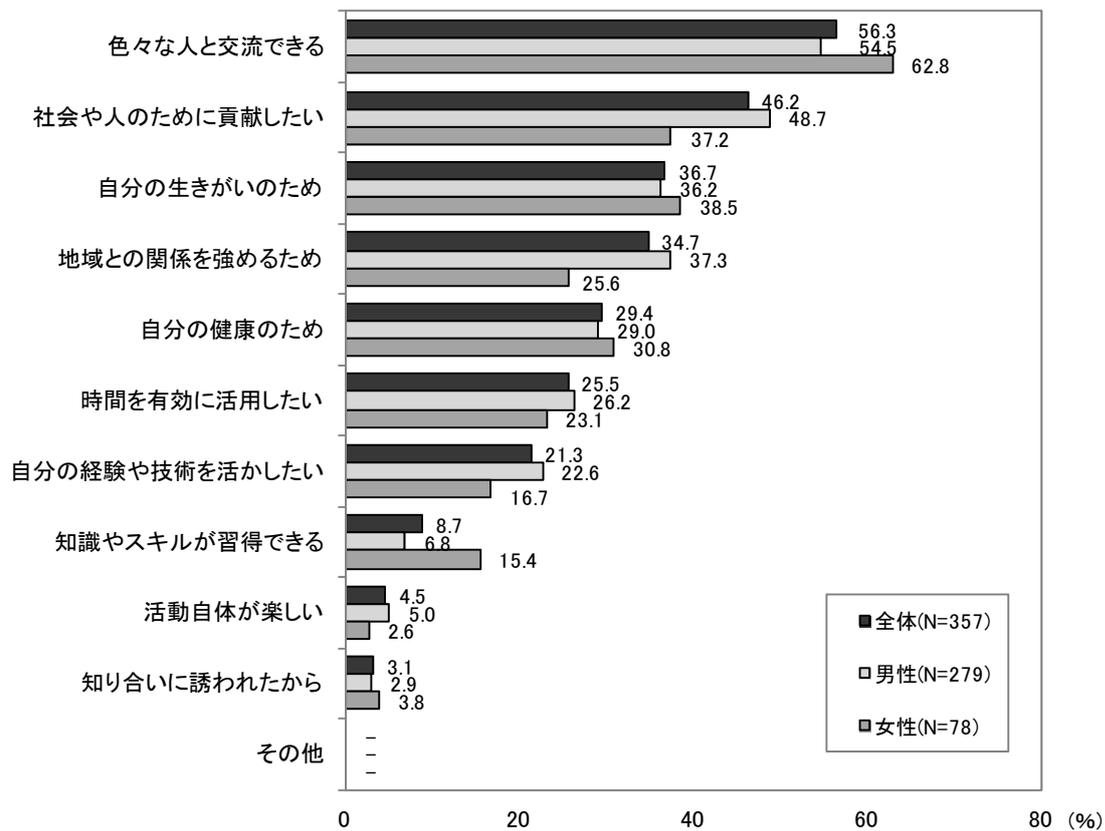
【問 4 で「1. やってみたい」「2. 機会があればやりたい」「3. 現在やっている」のいずれかを選択した方におたずねします。】

問 5 あなたが「ボランティア・NPO活動」に参加している（してみたい）理由について、次の中から3つまで選び〇をつけてください。

「ボランティア・NPO 活動」を「やってみたい」「機会があればやりたい」「現在やっている」とした人 357 人（57.6%）に、参加している（してみたい）理由についてきいたところ、「色々な人と交流できる」が 56.3%と最も多く、次いで「社会や人のために貢献したい」が 46.2%、「自分の生きがいのため」が 36.7%、「地域との関係性を強めるため」が 34.7%の順となっている。

男女別にみると、男性は女性と比べて「社会や人のために貢献したい」、「地域との関係性を強めるため」が多く、女性は男性と比べて「色々な人と交流できる」、「知識やスキルが習得できる」が多くなっている。

■ 「ボランティア・NPO 活動」に参加したい理由（MA）



「ボランティア・NPO活動」に参加している（してみたい）理由について、生年別にみると、各年代いずれも「色々な人と交流できる」と「社会や人のために貢献したい」が多いが、「昭和22～24年」は「自分の経験や技術を活かしたい」と「知識やスキルが習得できる」が、「昭和25～27年」は「地域との関係を強めるため」と「自分の健康のため」が、「昭和28～30年」は「自分の生きがいのため」がそれぞれ他の年代と比べて多い。

現在の居住地に住み始めてからの期間別でみると、「30年未満」は「30年以上」と比べて、「色々な人と交流できる」が61.3%、「社会や人のために貢献したい」が55.5%と多くなっている。一方、「30年以上」は「30年未満」と比べて、「地域との関係を強めるため」が38.9%と多い。

問1の雇用状態別にみると、「再雇用・正社員」は「社会や人のために貢献したい」が54.7%、「再雇用・非正規」は「色々な人と交流できる」が59.8%、「地域との関係を強めるため」が44.6%と、それぞれ他のカテゴリーと比べて多くなっている。

問2の今後の仕事の希望別にみると、「同じ職場・非正規」で「社会や人のために貢献したい」が53.3%、「違う職場・非正規」で「地域との関係性を強めるため」が41.7%と、それぞれ他のカテゴリーと比べて多くなっている。

■ 「ボランティア・NPO活動」に参加したい理由

【性別・生年別・居住期間別・問1雇用状態・問2今後の仕事の希望別】(MA、単位%)

|          |                   | 色々な人と交流できる | 社会や人のために貢献したい | 自分の生きがいのため | 地域との関係を強めるため | 自分の健康のため | 時間を有効に活用したい | 自分の経験や技術を活かしたい | 知識やスキルが習得できる | 活動自体が楽しい | 知り合いに誘われたから | その他 |
|----------|-------------------|------------|---------------|------------|--------------|----------|-------------|----------------|--------------|----------|-------------|-----|
| 性別       | 全体(N=357)         | 56.3       | 46.2          | 36.7       | 34.7         | 29.4     | 25.5        | 21.3           | 8.7          | 4.5      | 3.1         | -   |
|          | 男性(N=279)         | 54.5       | 48.7          | 36.2       | 37.3         | 29.0     | 26.2        | 22.6           | 6.8          | 5.0      | 2.9         | -   |
|          | 女性(N=78)          | 62.8       | 37.2          | 38.5       | 25.6         | 30.8     | 23.1        | 16.7           | 15.4         | 2.6      | 3.8         | -   |
| 生年       | 昭和22～24年(N=45)    | 48.9       | 42.2          | 28.9       | 35.6         | 22.2     | 26.7        | 35.6           | 15.6         | 2.2      | 2.2         | -   |
|          | 昭和25～27年(N=105)   | 57.1       | 46.7          | 34.3       | 40.0         | 36.2     | 19.0        | 21.9           | 4.8          | 6.7      | 2.9         | -   |
|          | 昭和28～30年(N=207)   | 57.5       | 46.9          | 39.6       | 31.9         | 27.5     | 28.5        | 17.9           | 9.2          | 3.9      | 3.4         | -   |
| 居住期間     | 30年以上(N=234)      | 53.8       | 41.0          | 32.9       | 38.9         | 30.8     | 26.9        | 19.7           | 9.8          | 4.7      | 3.8         | -   |
|          | 30年未満(N=119)      | 61.3       | 55.5          | 44.5       | 26.1         | 26.9     | 21.8        | 25.2           | 6.7          | 4.2      | 1.7         | -   |
| 雇用状態     | 定年退職前(N=200)      | 57.0       | 47.0          | 40.5       | 32.5         | 27.5     | 27.5        | 18.5           | 9.0          | 3.0      | 2.5         | -   |
|          | 再雇用・正社員(N=53)     | 54.7       | 54.7          | 35.8       | 30.2         | 35.8     | 20.8        | 34.0           | 3.8          | 5.7      | 3.8         | -   |
|          | 再雇用・非正規(N=92)     | 59.8       | 40.2          | 26.1       | 44.6         | 30.4     | 25.0        | 17.4           | 9.8          | 6.5      | 4.3         | -   |
|          | その他(N=9)          | 22.2       | 55.6          | 55.6       | 11.1         | 11.1     | 11.1        | 44.4           | 11.1         | 11.1     | -           | -   |
| 今後の仕事の希望 | 同じ職場・フルタイム(N=187) | 58.3       | 47.6          | 35.3       | 36.4         | 32.1     | 24.1        | 24.1           | 5.9          | 6.4      | 3.2         | -   |
|          | 同じ職場・非正規(N=45)    | 57.8       | 53.3          | 22.2       | 28.9         | 24.4     | 17.8        | 24.4           | 13.3         | 2.2      | 4.4         | -   |
|          | 違う職場・フルタイム(N=34)  | 55.9       | 38.2          | 41.2       | 32.4         | 20.6     | 32.4        | 23.5           | 14.7         | 2.9      | -           | -   |
|          | 違う職場・非正規(N=48)    | 52.1       | 39.6          | 39.6       | 41.7         | 27.1     | 29.2        | 14.6           | 6.3          | 4.2      | 4.2         | -   |
|          | 起業したい(N=4)        | 50.0       | 75.0          | 50.0       | -            | -        | 25.0        | 50.0           | 50.0         | -        | -           | -   |
|          | 仕事はしたくない(N=35)    | 48.6       | 45.7          | 48.6       | 31.4         | 37.1     | 34.3        | 8.6            | 8.6          | -        | -           | -   |

### (3) どのような団体に加入して行いたいのか

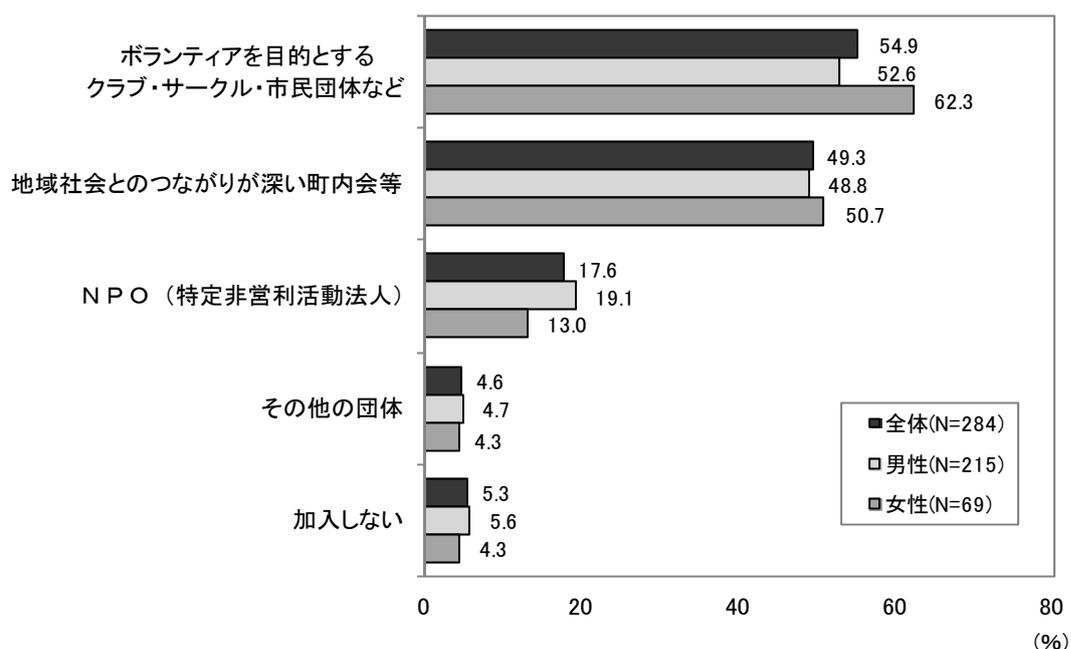
【問4で「1. やってみたい」「2. 機会があればやりたい」のいずれかを選択した方におたずねします。】

問6 どのような団体に加入して行いたいと思いますか。(複数可)

「ボランティア・NPO活動」を「やってみたい」「機会があればやりたい」とした284人(45.8%)に、どのような団体に加入して行いたいのかきいたところ、「ボランティアを目的とするクラブ・サークル・市民団体など」が54.9%と最も多く、「地域社会とのつながりが深い町内会等」が49.3%、「NPO(特定非営利活動法人)」が17.6%、「その他の団体」が4.6%、「加入しない」が5.3%となっている。

男女別にみると、男性は女性と比べて「NPO(特定非営利活動法人)」が多く、女性は男性と比べて「ボランティアを目的とするクラブ・サークル・市民団体など」が多くなっている。

#### ■どのような団体に加入して行いたいのか (MA)



どのような団体に加入して行いたいかについて、生年別にみると、「昭和 22～24 年」は「ボランティアを目的とするクラブ・サークル・市民団体など」が 62.9%と多い。

現在の居住地に住み始めてからの期間別でみると、「30 年以上」は「地域社会とのつながりが深い町内会等」が 56.5%と多く、「30 年未満」は「ボランティアを目的とするクラブ・サークル・市民団体など」が 64.3%、「NPO(特定非営利活動法人)」が 30.6%と「30 年以上」と比べて多い。

問 1 の雇用状態別にみると、「再雇用・非正規」は「地域社会とのつながりが深い町内会等」が 58.8%と多くなっている。

問 2 の今後の仕事の希望別にみると、「同じ職場・非正規」は「ボランティアを目的とするクラブ・サークル・市民団体など」が 63.2%と多くなっている。

### ■どのような団体に加入して行いたいか

【性別・生年別・居住期間別・問 1 雇用状態・問 2 今後の仕事の希望別】(MA、単位%)

|          |                   | ボランティアを目的とするクラブ・サークル・市民団体など | 地域社会とのつながりが深い町内会等 | NPO(特定非営利活動法人) | その他の団体 | 加入しない |
|----------|-------------------|-----------------------------|-------------------|----------------|--------|-------|
| 性別       | 全体(N=284)         | 54.9                        | 49.3              | 17.6           | 4.6    | 5.3   |
|          | 男性(N=215)         | 52.6                        | 48.8              | 19.1           | 4.7    | 5.6   |
|          | 女性(N=69)          | 62.3                        | 50.7              | 13.0           | 4.3    | 4.3   |
| 生年       | 昭和22～24年(N=35)    | 62.9                        | 54.3              | 17.1           | 2.9    | 5.7   |
|          | 昭和25～27年(N=75)    | 50.7                        | 52.0              | 12.0           | 4.0    | 6.7   |
|          | 昭和28～30年(N=174)   | 55.2                        | 47.1              | 20.1           | 5.2    | 4.6   |
| 居住期間     | 30年以上(N=184)      | 50.0                        | 56.5              | 9.8            | 5.4    | 6.0   |
|          | 30年未満(N=98)       | 64.3                        | 36.7              | 30.6           | 3.1    | 4.1   |
| 雇用状態     | 定年退職前(N=169)      | 55.0                        | 47.3              | 19.5           | 4.7    | 4.1   |
|          | 再雇用・正社員(N=36)     | 52.8                        | 47.2              | 25.0           | 8.3    | 8.3   |
|          | 再雇用・非正規(N=68)     | 55.9                        | 58.8              | 10.3           | 1.5    | 4.4   |
|          | その他(N=8)          | 75.0                        | 12.5              | 12.5           | 12.5   | 12.5  |
| 今後の仕事の希望 | 同じ職場・フルタイム(N=138) | 56.5                        | 56.5              | 18.1           | 2.9    | 4.3   |
|          | 同じ職場・非正規(N=38)    | 63.2                        | 52.6              | 23.7           | -      | -     |
|          | 違う職場・フルタイム(N=30)  | 43.3                        | 40.0              | 16.7           | 10.0   | 3.3   |
|          | 違う職場・非正規(N=40)    | 60.0                        | 45.0              | 12.5           | 5.0    | 5.0   |
|          | 起業したい(N=4)        | 25.0                        | -                 | 100.0          | -      | -     |
|          | 仕事はしたくない(N=31)    | 51.6                        | 35.5              | 6.5            | 12.9   | 12.9  |

#### (4) ボランティア・NPO 活動の「機会」

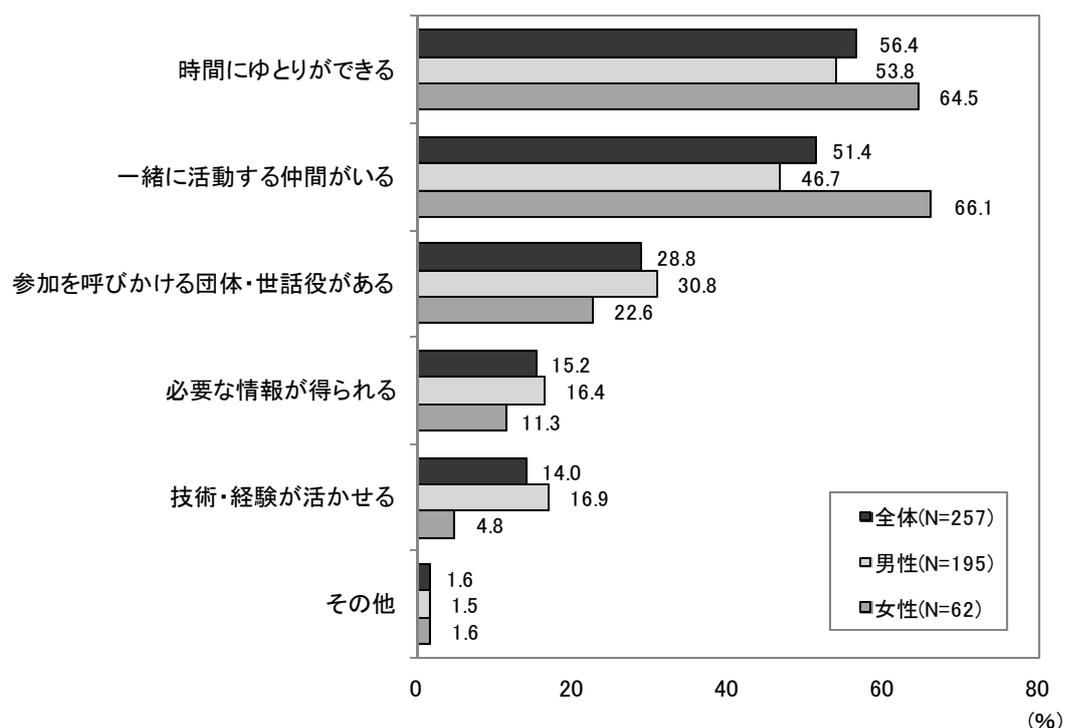
【問4で「2. 機会があればやりたい」を選択した方におたずねします。】

問7 どのような「機会」があれば参加しますか。次の中から2つまで選び○をつけてください。

ボランティア・NPO活動を「機会があればやりたい」とした257人(41.5%)に、どのような「機会」があれば参加するかきいたところ、「時間にゆとりができる」が56.4%と最も多く、「一緒に活動する仲間がいる」が51.4%、「参加を呼びかける団体・世話役がある」が28.8%の順となっている。

男女別にみると、男性は女性と比べて「参加を呼びかける団体・世話役がある」、「技術・経験が活かせる」が多く、女性は男性と比べて「一緒に活動する仲間がいる」、「時間にゆとりができる」が特に多くなっている。

#### ■ ボランティア・NPO 活動の「機会」(MA)



どのような「機会」があれば参加するかについて、生年別にみると、「昭和 28～30 年」で「一緒に活動する仲間がいる」、「参加を呼びかける団体・世話役がある」が他の年代と比べて多い。

現在の居住地に住み始めてからの期間別でみると、「30 年未満」で「一緒に活動する仲間がいる」が 53.3%と「30 年以上」と比べて多い。

問 1 の雇用状態別にみると、「定年退職前」で「一緒に活動する仲間がいる」、「参加を呼びかける団体・世話役がある」が他のカテゴリと比べて多くなっている。

問 2 の今後の仕事の希望別にみると、「同じ職場・非正規」で「時間にゆとりができる」が 62.5%、「違う職場・非正規」で「一緒に活動する仲間がいる」が 63.9%と多くなっている。

■ ボランティア・NPO 活動の「機会」【性別・生年別・居住期間別】(MA、単位%)

|                                      |                   | 時間にゆとり<br>ができる | 一緒に活動<br>する仲間が<br>いる | 参加を呼び<br>かける団体・<br>世話役があ<br>る | 必要な情報<br>が得られる | 技術・経験が<br>活かせる | その他 |
|--------------------------------------|-------------------|----------------|----------------------|-------------------------------|----------------|----------------|-----|
| 性別                                   | 全体(N=257)         | 56.4           | 51.4                 | 28.8                          | 15.2           | 14.0           | 1.6 |
|                                      | 男性(N=195)         | 53.8           | 46.7                 | 30.8                          | 16.4           | 16.9           | 1.5 |
|                                      | 女性(N=62)          | 64.5           | 66.1                 | 22.6                          | 11.3           | 4.8            | 1.6 |
| 生年                                   | 昭和22～24年(N=31)    | 54.8           | 48.4                 | 29.0                          | 25.8           | 16.1           | -   |
|                                      | 昭和25～27年(N=65)    | 58.5           | 46.2                 | 21.5                          | 12.3           | 16.9           | 4.6 |
|                                      | 昭和28～30年(N=161)   | 55.9           | 54.0                 | 31.7                          | 14.3           | 12.4           | 0.6 |
| 居住<br>期間                             | 30年以上(N=163)      | 56.4           | 50.3                 | 28.2                          | 15.3           | 12.9           | 1.2 |
|                                      | 30年未満(N=92)       | 56.5           | 53.3                 | 29.3                          | 15.2           | 16.3           | 2.2 |
| 雇用<br>状態                             | 定年退職前(N=155)      | 56.1           | 54.2                 | 31.6                          | 14.8           | 12.3           | 0.6 |
|                                      | 再雇用・正社員(N=30)     | 56.7           | 43.3                 | 26.7                          | 10.0           | 16.7           | 3.3 |
|                                      | 再雇用・非正規(N=62)     | 56.5           | 48.4                 | 25.8                          | 21.0           | 12.9           | 3.2 |
|                                      | その他(N=8)          | 75.0           | 37.5                 | 12.5                          | -              | 37.5           | -   |
| 今<br>後<br>の<br>仕<br>事<br>の<br>希<br>望 | 同じ職場・フルタイム(N=127) | 55.1           | 52.0                 | 33.9                          | 13.4           | 15.0           | 1.6 |
|                                      | 同じ職場・非正規(N=32)    | 62.5           | 43.8                 | 18.8                          | 15.6           | 15.6           | 3.1 |
|                                      | 違う職場・フルタイム(N=27)  | 51.9           | 37.0                 | 33.3                          | 25.9           | 14.8           | -   |
|                                      | 違う職場・非正規(N=36)    | 55.6           | 63.9                 | 25.0                          | 13.9           | 8.3            | -   |
|                                      | 起業したい(N=4)        | 25.0           | -                    | 50.0                          | 25.0           | 75.0           | -   |
|                                      | 仕事はしたくない(N=28)    | 60.7           | 60.7                 | 17.9                          | 14.3           | 7.1            | 3.6 |

(5) どのような団体に加入して行っているか

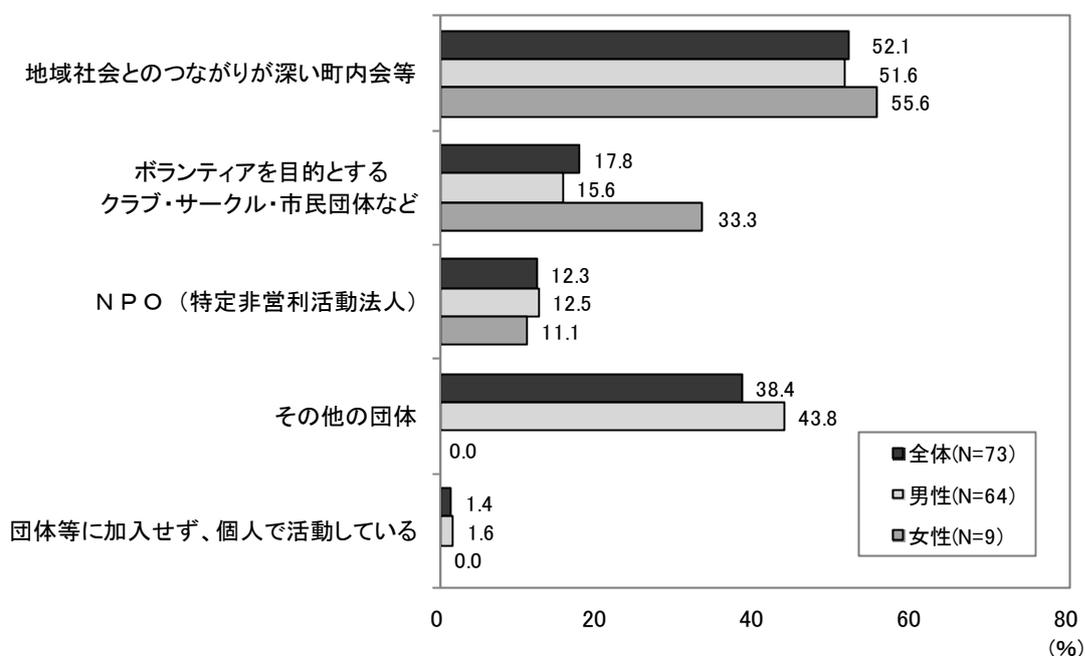
【問4で「3. 現在やっている」を選択した方におたずねします。】

問8 どのような団体に加入して行っていますか。(複数可)

「ボランティア・NPO活動」を「現在やっている」と回答した73人(11.8%)に、どのような団体に加入して行っているかきいたところ、「地域社会とのつながりが深い町内会等」が52.1%と最も多く、「ボランティアを目的とするクラブ・サークル・市民団体など」が17.8%、「NPO(特定非営利活動法人)」が12.3%、「その他の団体」が38.4%、「団体に加入せず、個人で活動している」が1.4%となっている。

男女別にみると、男性は「その他の団体」が43.8%と多くなっている。

■ どのような団体に加入して行っているか (MA)

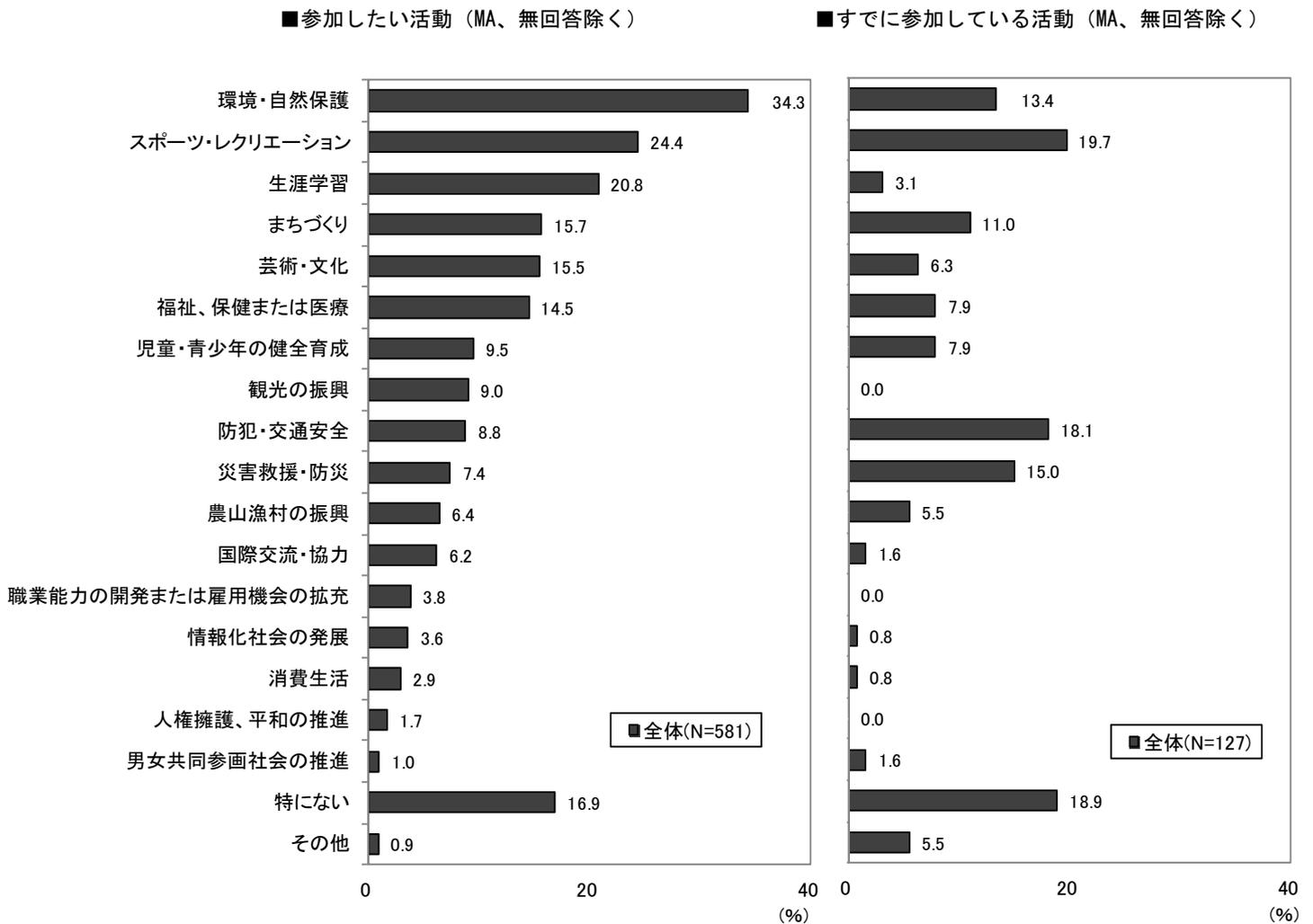


## 5 参加したい分野

問 9 あなたが「ボランティアやNPO活動」に参加するとしたら、どのような分野に参加したいと思いますか。参加したいものを下記1～19の選択肢から選び、番号を記入してください。(複数可)  
また、現在すでにやっている活動がありましたら、番号を記入してください。(複数可)

「ボランティア・NPO活動」に参加するとしたらどのような分野に参加したいかきいたところ、581人(93.7%)から回答があり、その内訳をみると「環境・自然保護」が34.3%と最も多く、次いで「スポーツ・レクリエーション」が24.4%、「生涯学習」が20.8%、「まちづくり」が15.7%、「芸術文化」が15.5%、「福祉、保健または医療」が14.5%などとなっている。

現在すでにやっている活動分野についてきいたところ、127人(20.5%)から回答があり、その内訳をみると「スポーツ・レクリエーション」が19.7%と最も多く、次いで「防犯・交通安全」が18.1%、「災害救援・防災」が15.0%、「環境・自然保護」が13.4%、「まちづくり」が11.0%の順となっている。

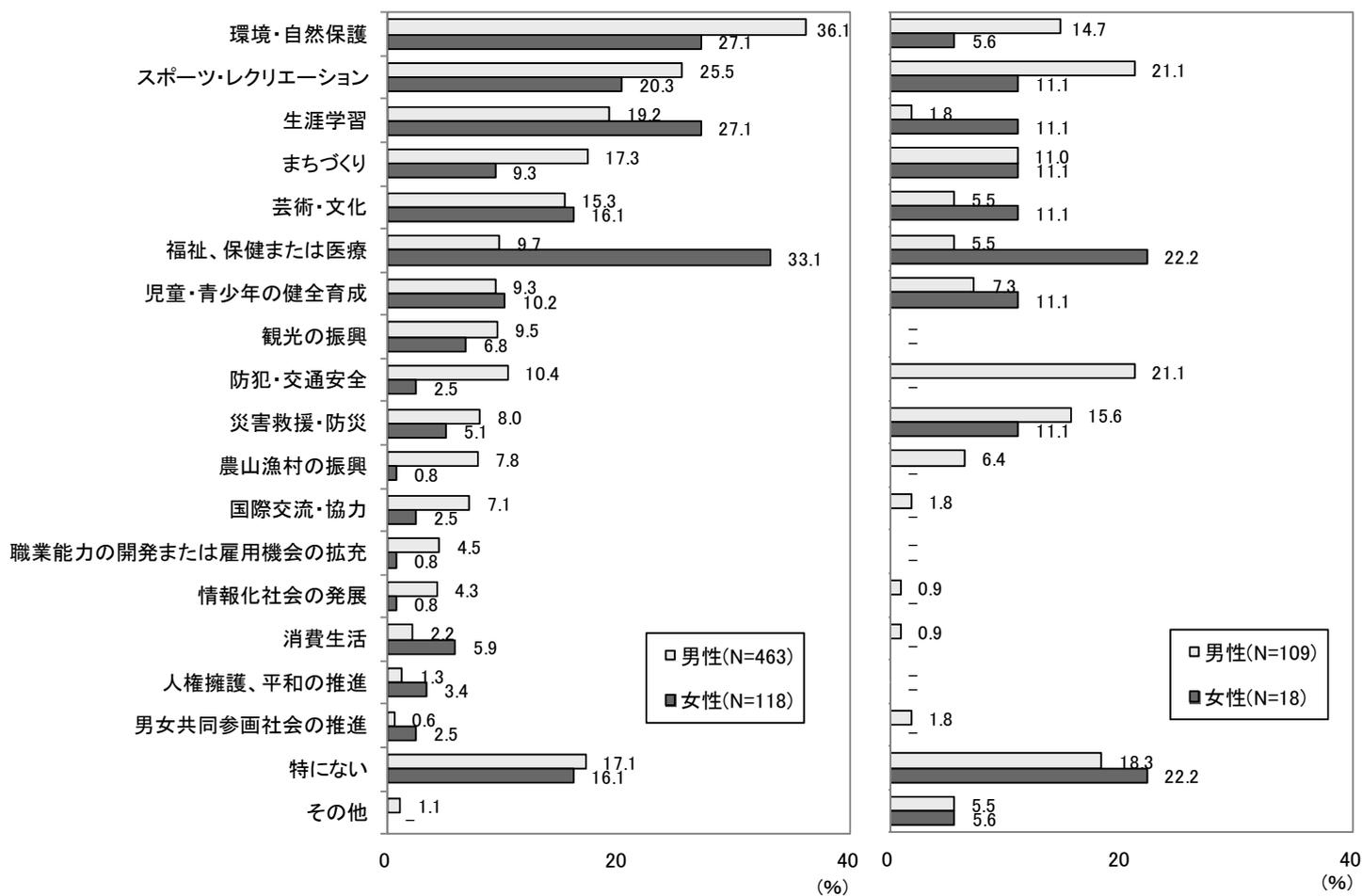


参加したい活動について男女別にみると、男性は「環境・自然保護」、「まちづくり」、「防犯・交通安全」が女性と比べて多く、女性は「福祉、保健または医療」、「生涯学習」、「消費生活」が男性と比べて多くなっている。

現在すでにやっている活動分野について男女別にみると、男性は「環境・自然保護」、「スポーツ・レクリエーション」、「防犯・交通安全」が女性と比べて多く、女性は「芸術・文化」、「福祉、保健または医療」、「児童・青少年の健全育成」が男性と比べて多くなっている。

■参加したい活動【男女別】(MA、無回答除く)

■すでに参加している活動【男女別】(MA、無回答除く)



## 6 持っている知識や技術

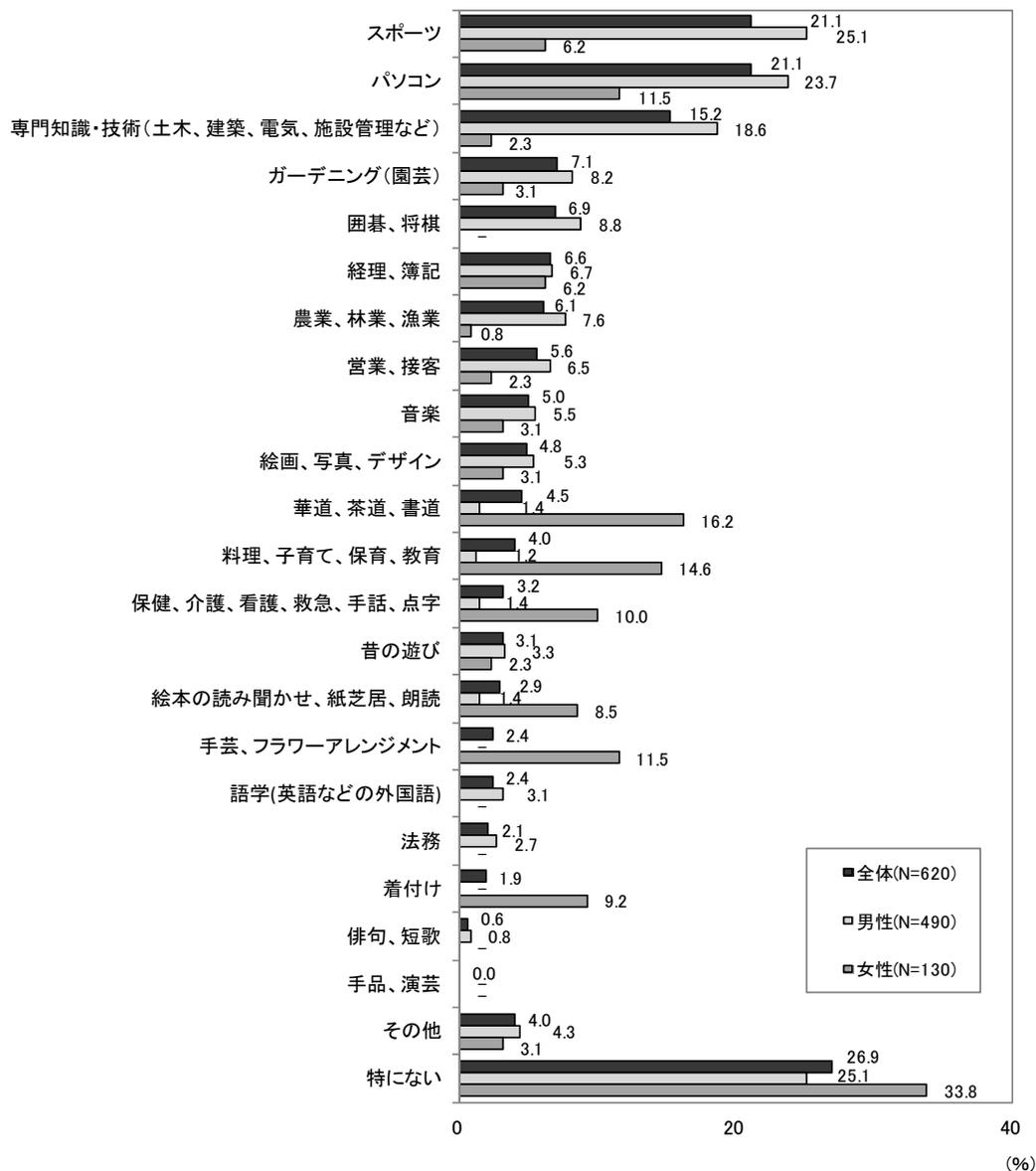
問 10 あなたはこれまでの経験などから、どのような知識や技術をおもちですか。(人に作品や演技などを見せたり、初めての人に教えることができる程度のレベルで、資格や段位がなくても結構です) 次の中からいくつでも選び、○をつけてください。

持っている知識や技術についてみると、「スポーツ」と「パソコン」が21.1%と最も多く、次いで「専門知識・技術(土木、建築、電気、施設管理など)」が15.2%となっており、「特にない」とする人は26.9%となっている。

男女別にみると、男性は女性と比べ「スポーツ」、「パソコン」、「専門知識・技術(土木、建築、電気、施設管理など)」、「ガーデニング(園芸)」、「囲碁、将棋」、「農業、林業、漁業」が多く、女性は男性と比べて「華道、茶道、書道」、「料理、子育て、保育、教育」、「手芸、フラワーアレンジメント」、「保健、介護、看護、救急、手話、点字」等が多くなっている。

「特にない」とする人は、男性が25.1%、女性が33.8%と女性の方が多くなっている。

### ■持っている知識や技術 (MA)



## 7 参加したい地域

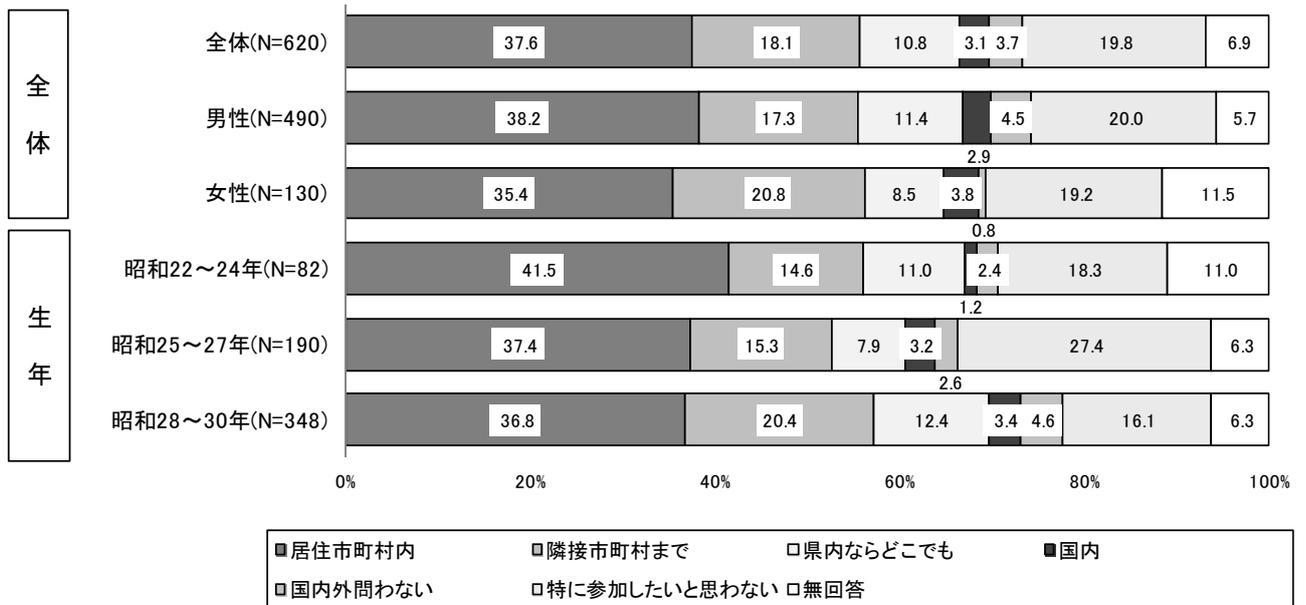
問 11 あなたは「ボランティアやNPO活動」に参加するとしたら、どこで参加したいと思いますか。次の中から選び、1つだけ○をつけてください。

「ボランティア・NPO活動」に参加するとしたらどの地域で参加したいか聞いたところ、「居住市町村内」が37.6%、「隣接市町村まで」が18.1%、「県内ならどこでも」が10.8%となっており、活動範囲を「県内まで」とする人は66.5%となっている。一方、「国内」が3.1%、「国内外問わない」が3.7%、「特に参加したいと思わない」が19.8%となっている。

男女別にみると、大きな差はみられなかった。

生年別にみると、「昭和28～30年」で「隣接市町村まで」が20.4%、「県内ならどこでも」が12.4%と他の年代と比べて多くなっている。

### ■参加したい地域（SA）



## 8 参加したい時期

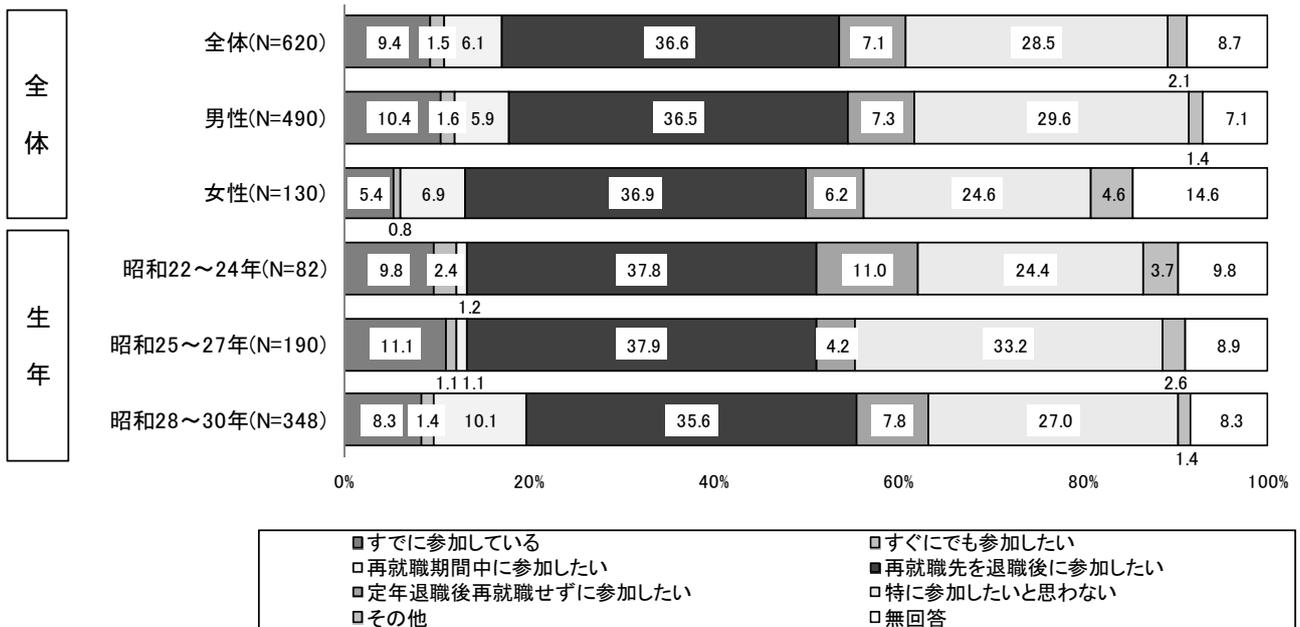
問 12 あなたは「ボランティアやNPO活動」に参加するとしたら、いつ頃から参加したいと思いますか。次の中から選び、1つだけ○をつけてください。

「ボランティア・NPO 活動」に参加するとしたらいつ頃から参加したいかきいたところ、「すでに参加している」が9.4%、「すぐにでも参加したい」が1.5%、「再就職期間中に参加したい」が6.1%、「再就職先を退職後に参加したい」が36.6%、「定年退職後再就職せずに参加したい」が7.1%、「特に参加したいと思わない」が28.5%などとなっている。

男女別にみると、男性は「すでに参加している」が10.4%と女性と比べて多くなっている。

生年別にみると、「昭和25～27年」で「すでに参加している」が11.1%と他の年代と比べて多く、「昭和28～30年」で「再就職期間中に参加したい」が10.1%と他の年代と比べて多くなっている。

### ■参加したい時期（SA）



## 9 定年後再雇用者の状況

### (1) ボランティアやNPO活動への参加状況

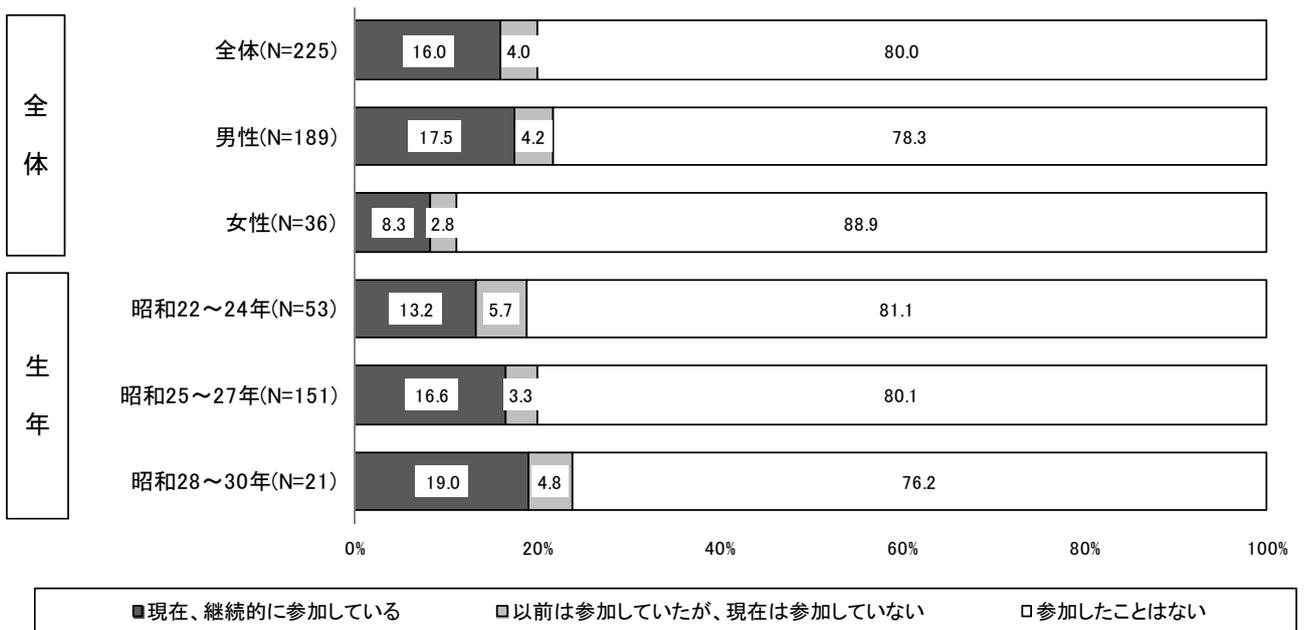
問 13 あなたは定年退職後、ボランティアやNPO活動に参加されましたか。次の中から選び、1つだけ○をつけてください。

定年後再雇用された方に、定年退職後のボランティアやNPO活動の参加状況をきいたところ、225人(36.3%)から回答があり、「現在継続的に参加している」が16.0%、「以前は参加していたが、現在は参加していない」が4.0%、「参加したことはない」が80.0%となっている。

男女別にみると、男性は「現在継続的に参加している」が17.5%と女性と比べて多くなっている。

生年別にみると、「昭和28～30年」で「現在継続的に参加している」が19.0%と他の年代と比べて多い。

■定年後再雇用者のボランティア・NPO活動の参加状況（SA、無回答除く）



(2)「ボランティアやNPO活動」に参加した感想

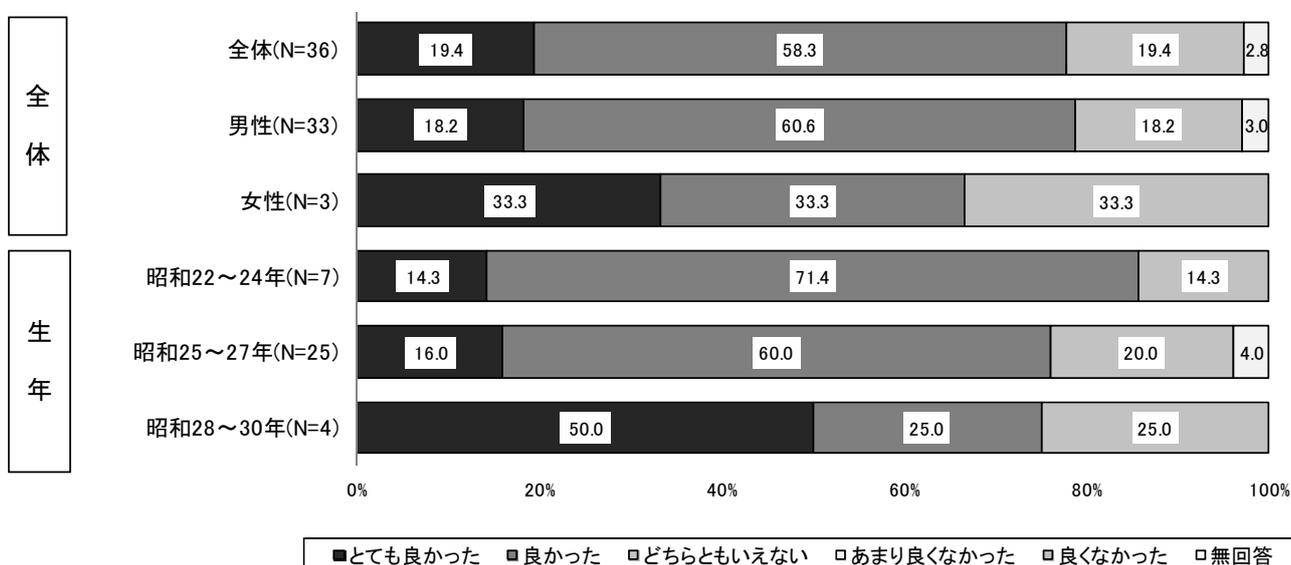
【問13で「1. 継続的に参加している」と回答した方におたずねします。】

問14 ボランティアに参加していかがでしたか。次の中から選び、1つだけ○をつけてください。

定年退職後ボランティアやNPO活動に「継続的に参加している」とした36人(16.0%)に、ボランティアに参加してどうだったかきいたところ、「とても良かった」が19.4%、「良かった」が58.3%、「どちらともいえない」が19.4%、「あまり良くなかった」が2.8%となっており、「良くなかった」とした人はいなかった。

生年別にみると、各年代で「とても良かった」と「良かった」合わせて約8割と多くなっている。

■定年後再雇用者のボランティア・NPO活動に参加した感想 (SA)



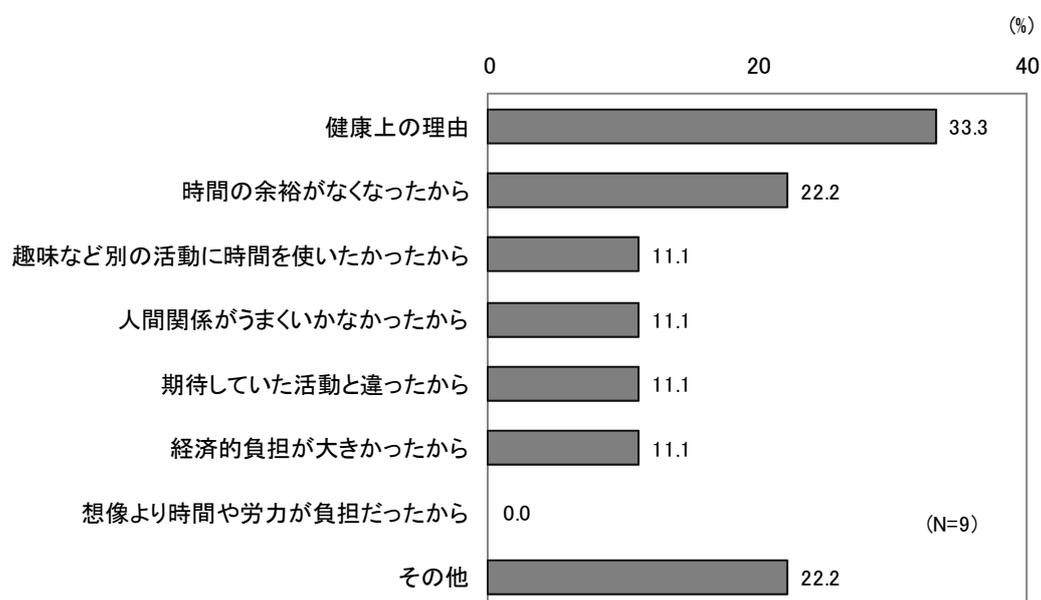
### (3) 「ボランティアやNPO 活動」をやめた理由

問 13 で「2. 以前は参加していたが、現在は参加していない」と回答した方におたずねします。】

問 15 ボランティアやNPO活動に参加し、現在は参加していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

定年退職後ボランティアやNPO活動に「以前は参加していたが、現在は参加していない」とした9人(4.0%)に、現在は参加していない理由についてきいたところ、「健康上の理由」が33.3%、「時間の余裕がなくなったから」が22.2%などとなっている。

#### ■定年後再雇用者のボランティア・NPO活動をやめた理由 (MA)



#### (4)「ボランティアやNPO活動」に参加したことがない理由

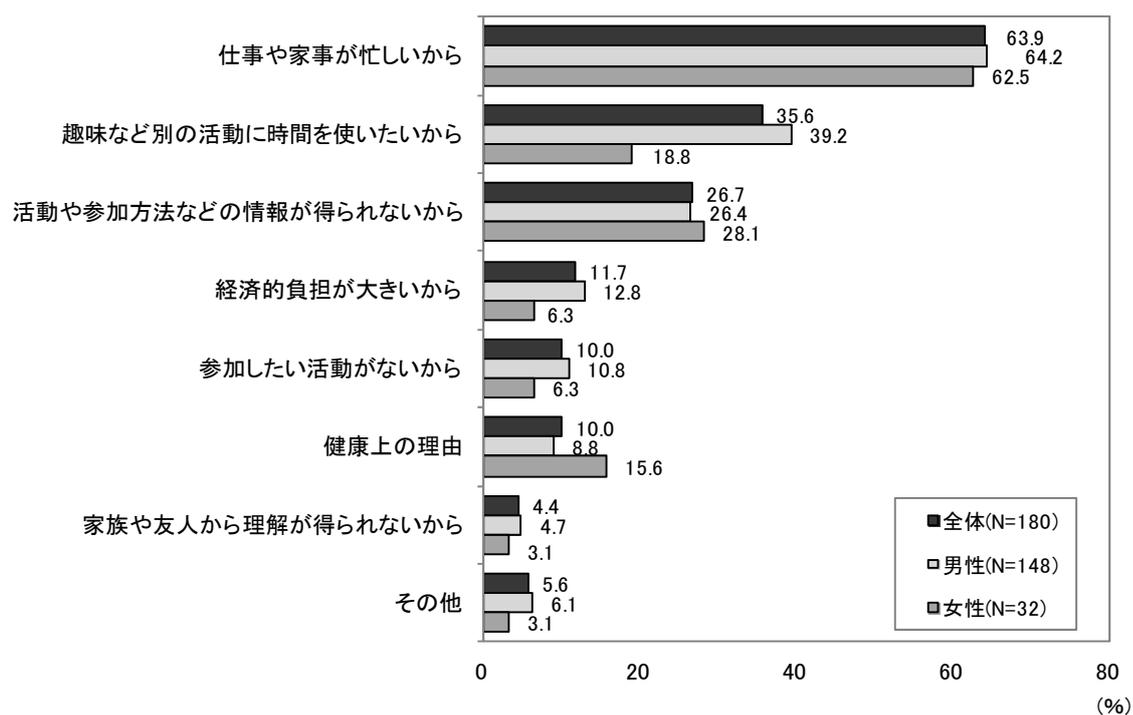
【問13で「3. 参加したことはない」と回答した方におたずねします。】

問16 あなたがボランティア活動をしたことがないのはなぜですか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

定年退職後ボランティアやNPO活動に「参加したことはない」とした180人(80.0%)に、参加したことがない理由をきいたところ、「仕事や家事が忙しいから」が63.9%と最も多く、次いで「趣味など別の活動に時間を使いたいから」が35.6%、「活動や参加方法などの情報が得られないから」が26.7%などとなっている。

男女別にみると、男性は「趣味など別の活動に時間を使いたいから」が39.2%と女性と比べて多くなっている。

#### ■定年後再雇用者のボランティア・NPO活動に参加したことがない理由 (MA)



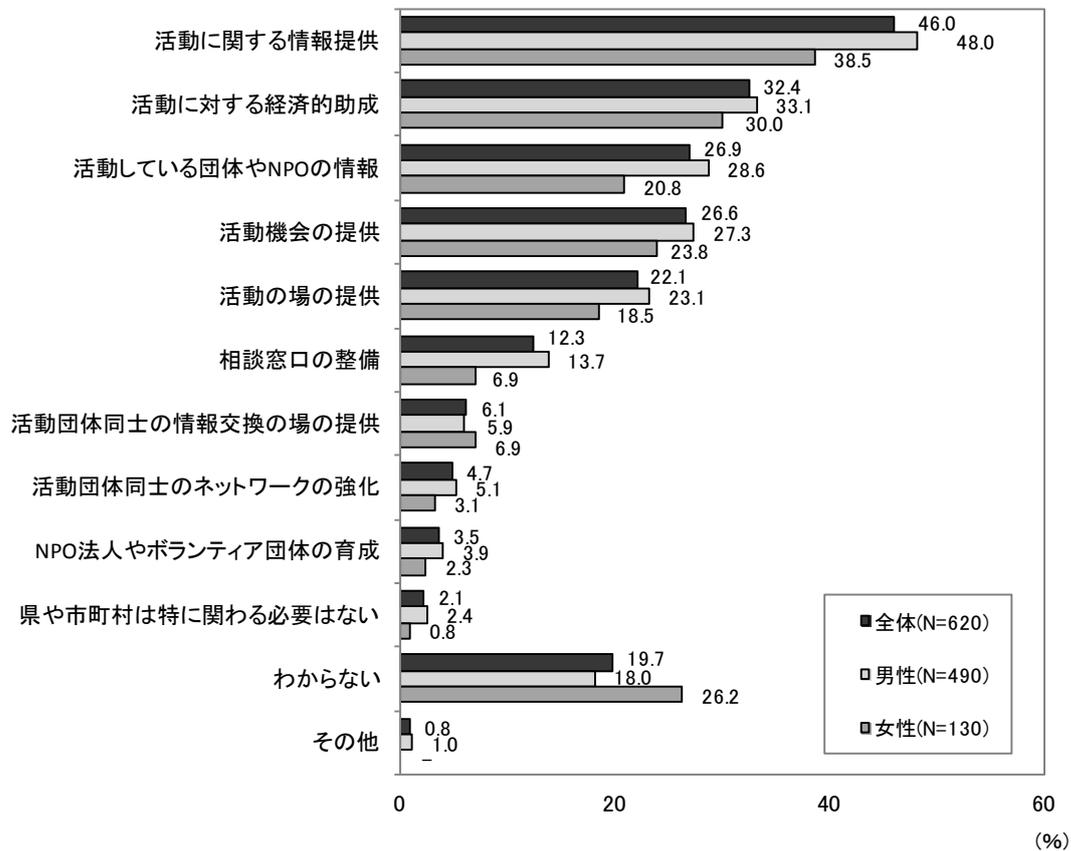
## 10 県や市町村に期待する支援

問 17 あなたがボランティアやNPO活動に参加するとしたら、県や市町村にどのような支援を期待しますか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。

ボランティアやNPO活動に参加するとしたら県や市町村にどのような支援を期待するかきいたところ、「活動に関する情報提供」が46.0%と最も多く、次いで「活動に関する経済的助成」が32.4%、「活動している団体やNPOの情報」が26.9%、「活動機会の提供」が26.6%、「活動の場の提供」が22.1%の順となっている。

男女別にみると、男性は「活動に関する情報提供」が48.0%、「活動している団体やNPOの情報」が28.6%と女性と比べて多くなっている。

### ■ 県や市町村に期待する支援 (MA)



## 11 ボランティア支援機関について

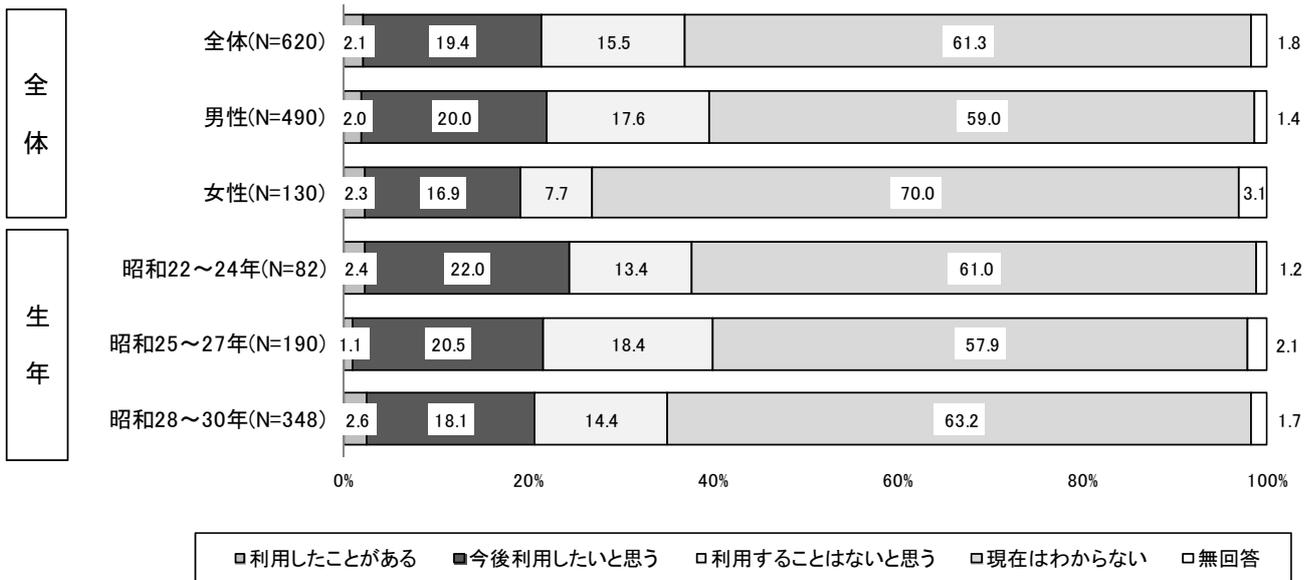
### (1) 活動支援機関の利用意向

問 18 ボランティア・NPO 活動の募集、応募の受付、活動内容の紹介、活動の支援等を行う機関のことについておたずねします。あなたは、このような機関を利用したいと思いますか。次の中から選び、1つだけ○をつけてください。

ボランティア・NPO 活動の募集、応募の受付、活動内容の紹介、活動の支援等を行う機関について、利用したいかどうかきいたところ、「利用したことがある」が 2.1%、「今後利用したいと思う」が 19.4%、「利用することはないと思う」が 15.5%、「現在はわからない」が 61.3%となっている。

男女別にみると、男性は女性と比べて「利用することはないと思う」が多くなっている。  
生年別にみると大きな差はみられなかった。

#### ■活動支援機関の利用意向 (SA)



## (2) 社会福祉協議会のボランティアセンターの認知度

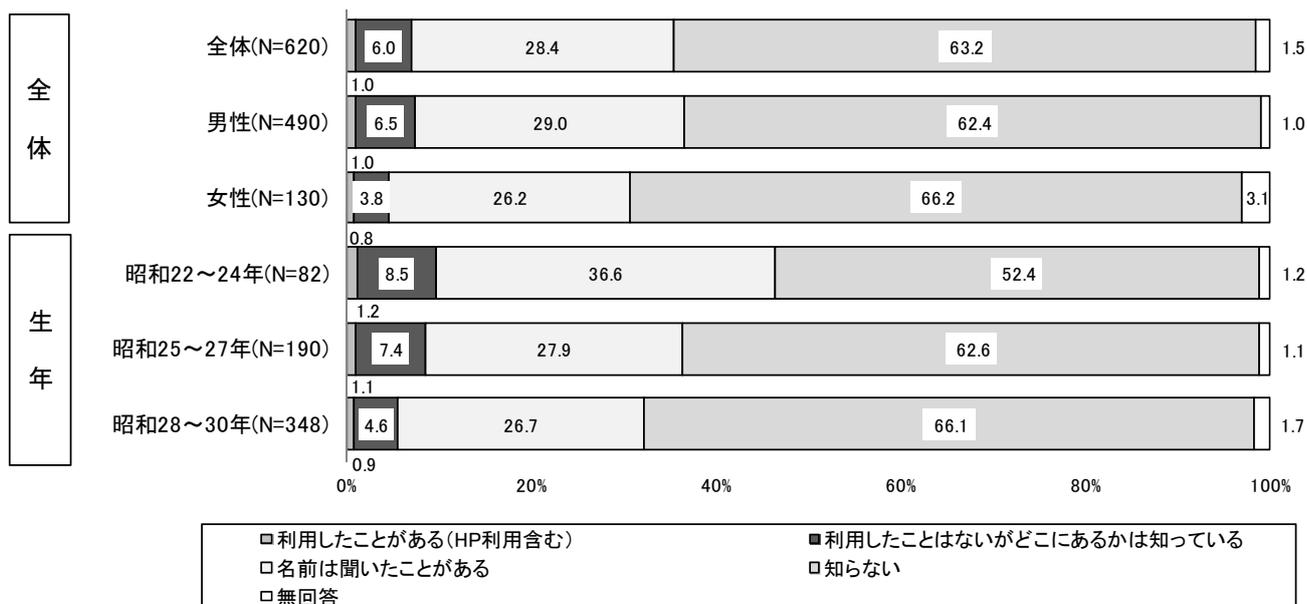
問19 あなたは、社会福祉協議会のボランティアセンターを知っていますか。次の中から選び、1つだけ○をつけてください。

社会福祉協議会のボランティアセンターを知っているかどうかきいたところ、「利用したことがある（HP 利用を含む）」が 1.0%、「利用したことはないがどこにあるかは知っている」が 6.0%、「名前は聞いたことがある」が 28.4%、「知らない」が 63.2%となっている。

男女別にみると、男性は「利用したことはないがどこにあるかは知っている」が 6.5%と、女性と比べて多くなっている。

生年別にみると「昭和 22～24 年」で「名前は聞いたことがある」が 36.6%と他の年代と比べて多くなっている。

### ■社会福祉協議会のボランティアセンターの認知度（SA）



### (3) 富山県民ボランティア総合支援センターの認知度

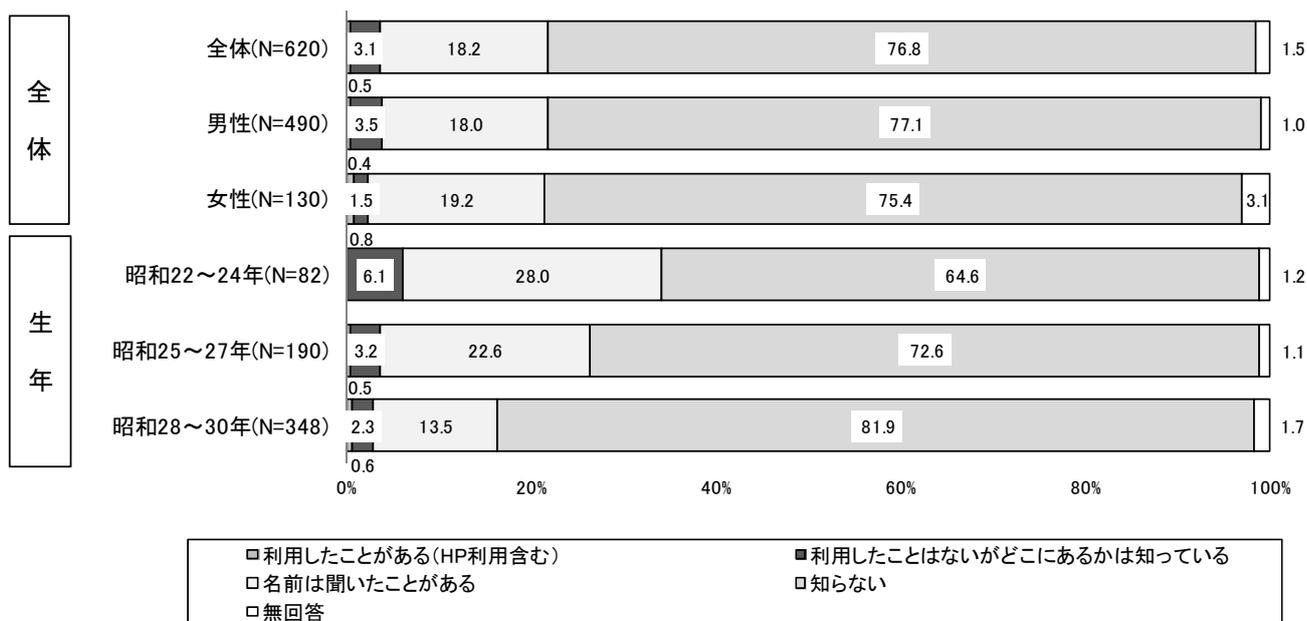
問 20 あなたは、NPO法人富山県民ボランティア総合支援センターを知っていますか。次の中から選び、1つだけ○をつけてください。

NPO 法人富山県民ボランティア総合支援センターを知っているかどうかきいたところ、「利用したことがある（HP 利用を含む）」が 0.5%、「利用したことはないがどこにあるかは知っている」が 3.1%、「名前は聞いたことがある」が 18.2%、「知らない」が 76.8%となっている。

男女別にみると、大きな差はみられなかった。

生年別にみると「昭和 22～24 年」で「名前は聞いたことがある」が 28.0%と他の年代と比べて多くなっている。

#### ■富山県民ボランティア総合支援センターの認知度（SA）



## 12 ボランティアやNPOに関する意見や要望(自由意見)

ボランティアやNPOに関する意見や要望について、その内容別にまとめると次のとおりである。

### ■情報提供、PR等について

|   |
|---|
| ボランティアやNPO活動に参加したいと思う人は少ないように感じています。県民に幅広く広報し、少しでも興味をもって参加したくなるような支援があればよいと考えます。  |
| 各種団体の活動に関する情報提供をお願いしたい。(月1回、半年、年間の活動計画等)各市町村窓口で分かればよい。  |
| 活動するための情報とその機会を提供してほしい。   |
| 情報の提供がなければ参加しにくいと思う   |
| 自分が教えられた考え方及び専門知識というものを何らかの形で残せたら良いと思ってるが、その具体的方法がわからない。  |
| 参加の仕方がわからない。  |
| CM等でアナウンスしてはどうか。  |
| インターネットで活動ぶりをいつも見っていますが、活動結果や成果、喜びなどを詳しく見たいと常々思っています。   |
| サンシップはどこにあるのか、富山市内に住んでいてもNPOに関する情報は聞いたことがない。新聞等メディアでもPRしてほしい。   |
| 会社内でのNPO等のボランティア情報があまりなく、会社内での情報発信の整備が必要と思います。  |
| 新聞やTV等で名前を聞くことがあっても、どのような団体でどんな人が参加出来るのか分からない。公報等で紹介するのも良いのではないかと思う。  |
| ボランティアに関する情報が少なく参加できない。   |
| 存在自体知らなかった。   |
| NPO法人の活動内容がよくわからない。   |
| ボランティアときくと敷居が高く、私生活にも制限がかかる(時間の制約)ものと印象があるので、現状では参加できない。何よりボランティア・NPOの活動に対しての情報を知らない。大体の人は同じだと思う。気軽に参加できるものを紹介してくれる場所があると良いと思う。 |
| 情報不足。「参加」はどの程度までをいうのか。時間等の制約が分からない。   |

### ■支援やしきみ等に対する要望

|  |
|--|
| 入社後、同一企業で定年退職を迎えた人は定年後、体を持てあましています。自分の健康の為にも弁当代程度の報酬で町内等でできるボランティア活動を行いたいと思っていますが、勝手に行えばトラブルが発生した時に困ります。市町村がその点をサポートし体を持て余している人を有効に活用出来るボランティア団体を育成して下さい。              |
| 若い年代からボランティアに参加する意識を企業と考えると、活動から得る大切なものを感じてほしい。突発的ではなく継続的に。  |
| ボランティア、NPO等の活動に対し、公的機関は関与しない方が良いと思います。なぜなら、組織の自立性が後退、消失しかねず、支援に寄りかかったり、支援されて当然という風土が定着しがちになるからです。「組織の立ち上げ、発展、解散」は自由にさせておくことで、良質な人材、意欲、充実感が生まれ、良い意味での持続、継続性が確保されると思います。 |
| 福祉や災害支援等が必要であれば、国や市町村が支援すべきで、ボランティアを必要としないしきみを作っていくべき。雇用増に繋がるように。  |

|  |
|--|
| 友人でNPO 法人をやっている人がいますが、募金や品物を集めて被災地等に届けていると聞きますが、出した人に対し届けたら届けたとの後の始末というかどうなっているが等を連絡する、何かしらの方法が必要なのではないかと思う。   |
| ボランティアは本来自分のできる事をできる範囲で行うものと思う。全てについて体系付けして制約的にもっていくべきでない。上部団体はこの事を考慮してほしい。活動報告等も強要すべきでなく、実態把握は職員が現場を見て見守ったりして、活動を掴めば良いと思う。金銭的支援があるとすれば、使用目的の半分、その他うやむやでいいと思う。これで大きく見ればボランティアに生かされている。 |
| 日本人はボランティアといえは無償と思っている方が多く、疑問に感じる。交通費、弁当代などが出るようであれば、参加する方も多くなると思います。また、そういうことをする、アピールすることも必要だと思う。   |
| 退職後は年金での生活になり、ボランティア・NPO 活動するとした場合、必要経費等は公的機関が助成すると活動がしやすい。  |
| 地元地域の農業・自治会活動を予定している。これらを支援する団体があれば、紹介願います。  |
| 福祉施設で「傾聴ボランティア」を行ってみたいが、都市部でしか開講していないので、富山でも実施してほしい。   |

#### ■NPO の活動実態等

|  |
|--|
| NPO の主催だったと思うのですが、スポーツの大会に出させてもらったことがあります。それが最初に知るきっかけだったと思うが、スポーツは大勢の方が参加する機会でもありとても有意義でした。 |
| ベテランの方の意見が強くその方に振り回される。  |
| 近所にNPO 法人がありますが、法人認定の手続きがもっと早く対応してもらえればと思います。若い人がいきいきと活動しています。                               |

#### ■ボランティア・NPO 活動への参加意欲

|   |
|---|
| 現在はフルタイムで働いており、時間的制約から参加出来ていないが、退職後は自分の健康と相談して有効な限り参加していきたい。                                    |
| ボランティア活動は、社会人として最終的にお世話になった社会への恩返しの活動だと思っている。何か出来るチャンスがあれば可能な範囲で協力したいし、コミュニケーションの場として活用してもらいたい。 |
| 海外勤務が25年以上と長かったので、海外赴任者に対する異文化交流の重要性、異文化コミュニケーション、外国語の学び方などに関する支援に興味がある。                        |
| 経済・時間に余裕のある限りにおいて、少しばかりの社会貢献をしてみたいと思っています。  |
| 時間が許すようになれば、健康・体力に合わせ、無理をしない程度で少しでも社会に貢献できればと思っています。  |

#### ■現状等

|   |
|---|
| ボランティアやNPO に関わる前に、まず、自分の生活を維持することに精一杯で、ギリギリ生きている人も多いと思います。経済的、肉体的に恵まれている人のやることだと今は思っています。 |
| 今後の年金生活でボランティア等やっていく余裕があるだろうか。自分が生きていくだけで精一杯だと思う。   |
| 再雇用と農業従事を予定しておりボランティア活動まで参加できるかどうかは現在全く予想できない。  |

|   |
|---|
| 仕事との両立が大変です。現在、会社からは理解は得ていますが多少気がひけます。  |
| 年金支給額が減ってゆき、経済的に余裕のない人にとっては参加は難しいと思う。技術・知識を提供しようにも支援がなければ無理です。                                |
| 金沢は校下単位で活動が行われています。私は町会の副会長をして4年目ですが、民生委員の方と、町内の一人暮らし老人の生活を支援するメンバーを募り、土日の短時間活動をやれないかと考えています。 |
| 世の中の役に立ちたいという気持ちはあります。しかし、きっかけもなくどんな活動が自分にあっているかわからない。定年になったら考え行動しようと思います。                    |
| どんな活動でも安全や健康に対するリスクがあるはずで。ケガなどの保障はどうなっているかなど、リスクもきちんと明確に示すべきではないかと思えます。家族の生活を考えるとリスクは冒せません。   |

## ■その他

|   |
|---|
| 個人的な意見ですが、「ボランティア」、「NPO」などの言葉は、実務的な行動・言動を表現していると感じます。しかし、心の中から湧き出すようにして表面に表れた言動や言葉が、実際の「ボランティア」「NPO」だと思えます。つまり、「ボランティア」「NPO」の活動を活発にするためには、「助け合い」「協力」「道徳」などの大事さの教育から始めるべきだと考えています。 |
| 存在意義、活動含め知ることと理解する必要性を感じた。  |
| ボランティアの意味がよくわからないし、信用できない。  |
| ボランティア参加者が無料奉仕で、当センター職員が給与を支給されているのはいかがなものか。  |
| 失礼な聞き方で短絡的だと思います。「老人は暇」という考え方を再考して下さい。  |
| 自分にできることは何か、何が求められているか。必要な準備はあるか。   |



## IV 前回調査（平成 19 年度）との比較

平成 19 年度に実施した「団塊世代のボランティア活動等に関する意識調査」（富山県実施）の調査結果と今回の調査結果について、同様の設問における結果を比較してみる。

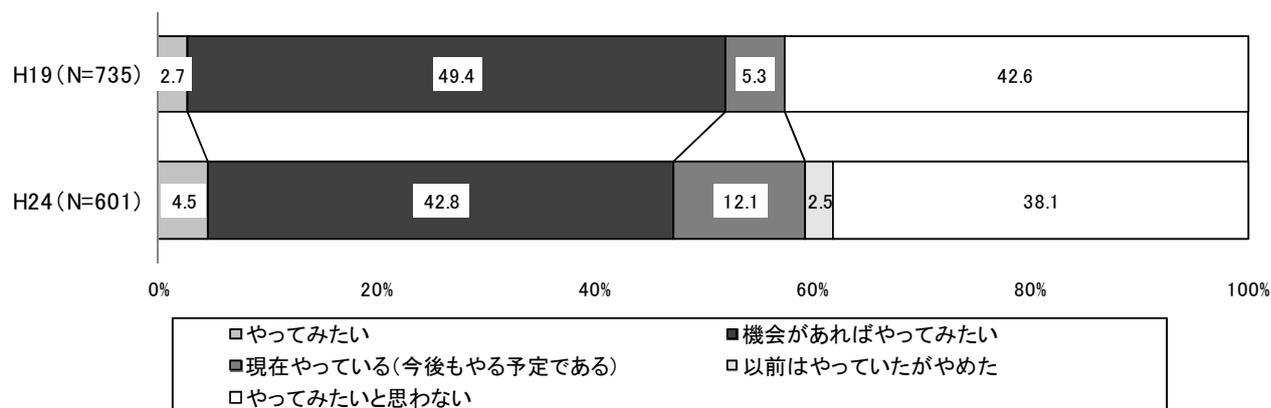
今回の調査では、調査票の設問や選択肢の表現等を見直した部分や、調査の対象年齢が前回と違うなど、正確に前回の調査結果と比較することは難しいことから、参考として記載する。

設問の各項目の表現等については、基本的に今回の調査に合わせるものとし、無回答の取り扱いについては、前回調査と比較するため、本項に限り前回調査と合わせるものとする。

### 1 ボランティア・NPO 活動への参加意向

ボランティア・NPO 活動への参加意向について、「やってみたい」と「機会があればやってみたい」を合わせると、今回が 47.3%、前回は 52.1%とやや減少しているが、「現在やっている（今後もやる予定である）」は今回 12.1%、前回 5.3%と 6.8 ポイント増加している。

■ ボランティア・NPO 活動への参加意向（SA、無回答除く）

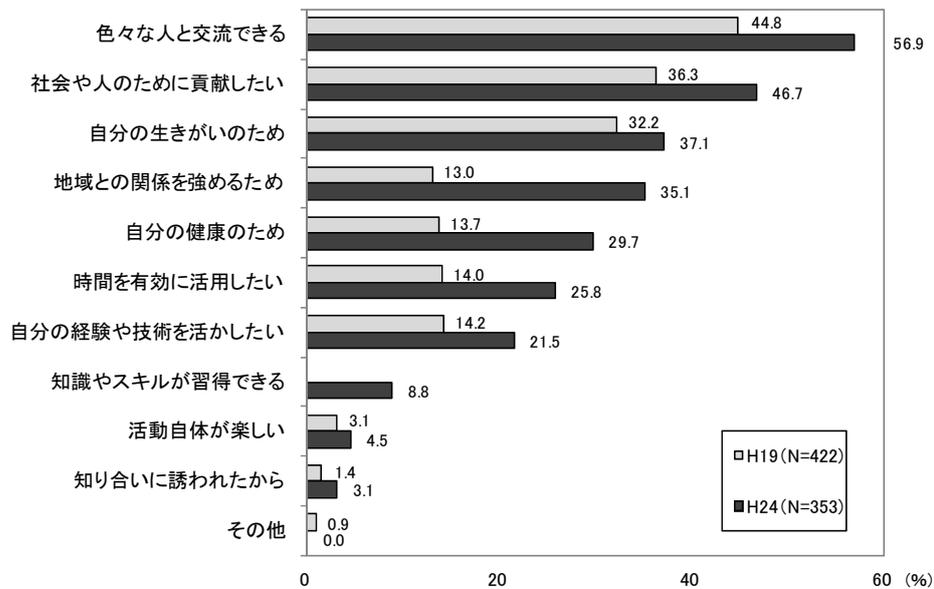


※平成 24 年度調査において「以前はやってしたがやめた」の項目を新設

## 2 ボランティア・NPO 活動に参加している（してみたい）理由

ボランティア・NPO 活動に参加している（してみたい）理由は、「色々な人と交流できる」、「社会や人のために貢献したい」、「自分の生きがいのため」が上位3項目であり、前回と同様となっている。前回と比べ、「地域との関係を強めるため」、「自分の健康のため」、「時間を有効に活用したい」が多くなっている。

### ■ ボランティア・NPO 活動に参加している（してみたい）理由（MA、無回答除く）

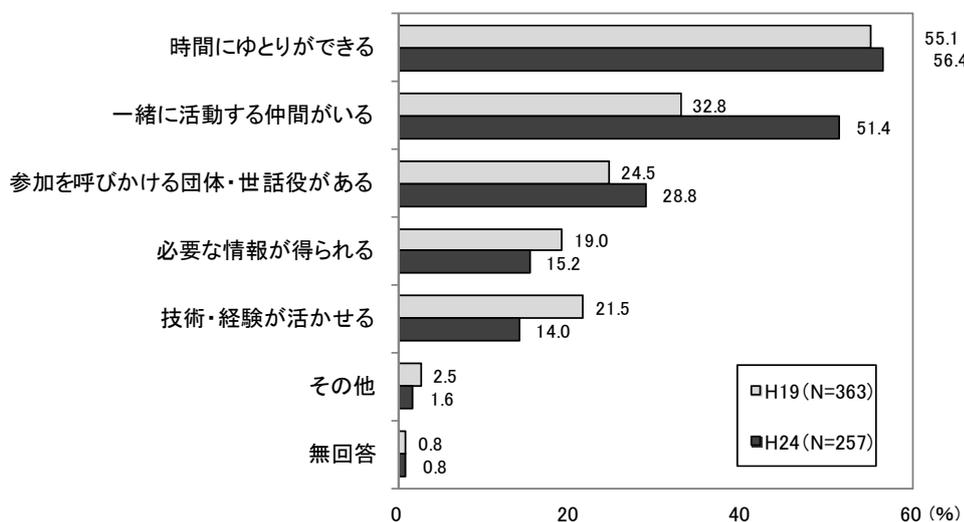


※平成24年度調査において「知識やスキルが習得できる」の項目を新設

## 3 「ボランティアやNPO活動」の機会

ボランティア・NPO 活動にどのような「機会」があれば参加するか聞いたところ、「時間にゆとりができる」、「一緒に活動する仲間がいる」、「参加を呼びかける団体・世話役がある」が上位3項目であり、前回と同様である。前回と比べ、「一緒に活動する仲間がいる」が増加し、「技術・経験を活かせる」が減少している。

### ■ 「ボランティアやNPO活動」の機会（MA、無回答含む）

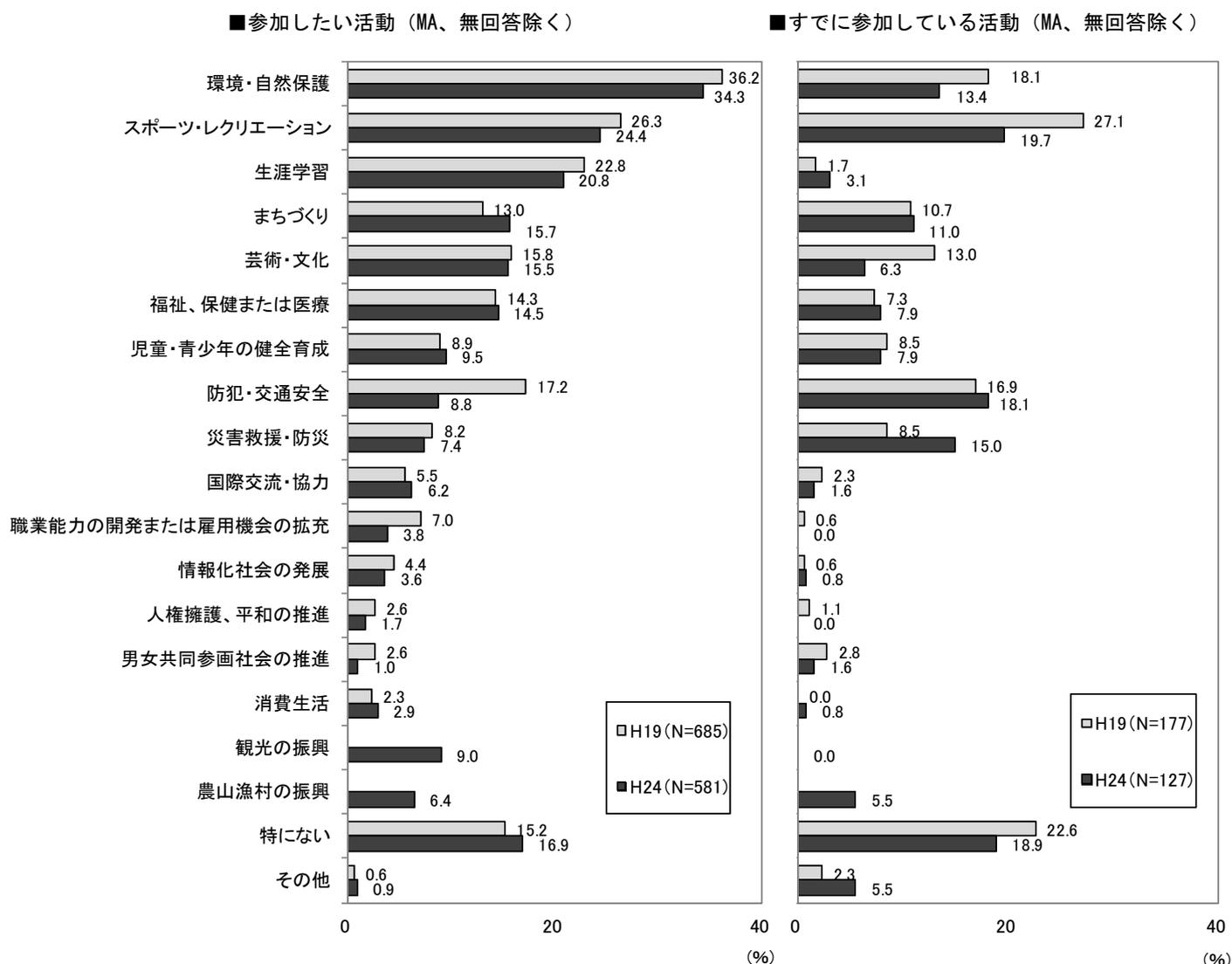


※「必要な情報が得られる」は平成19年調査では「市町村等の広報を見て」

#### 4 参加したい活動

ボランティア・NPO活動でどのような分野の活動に参加したいかきいたところ、「環境・自然保護」、「スポーツ・レクリエーション」、「生涯学習」が上位3項目であり、前回と同様である。前回と比べ、「防犯・交通安全」が8.4ポイント減少している。

一方、すでに参加している分野についてみると、「スポーツ・レクリエーション」が前回同様最も多くなっている。また、前回と比べて「防犯・交通安全」、「災害救援・防災」が増加し、「環境・自然保護」、「芸術・文化」が減少している。

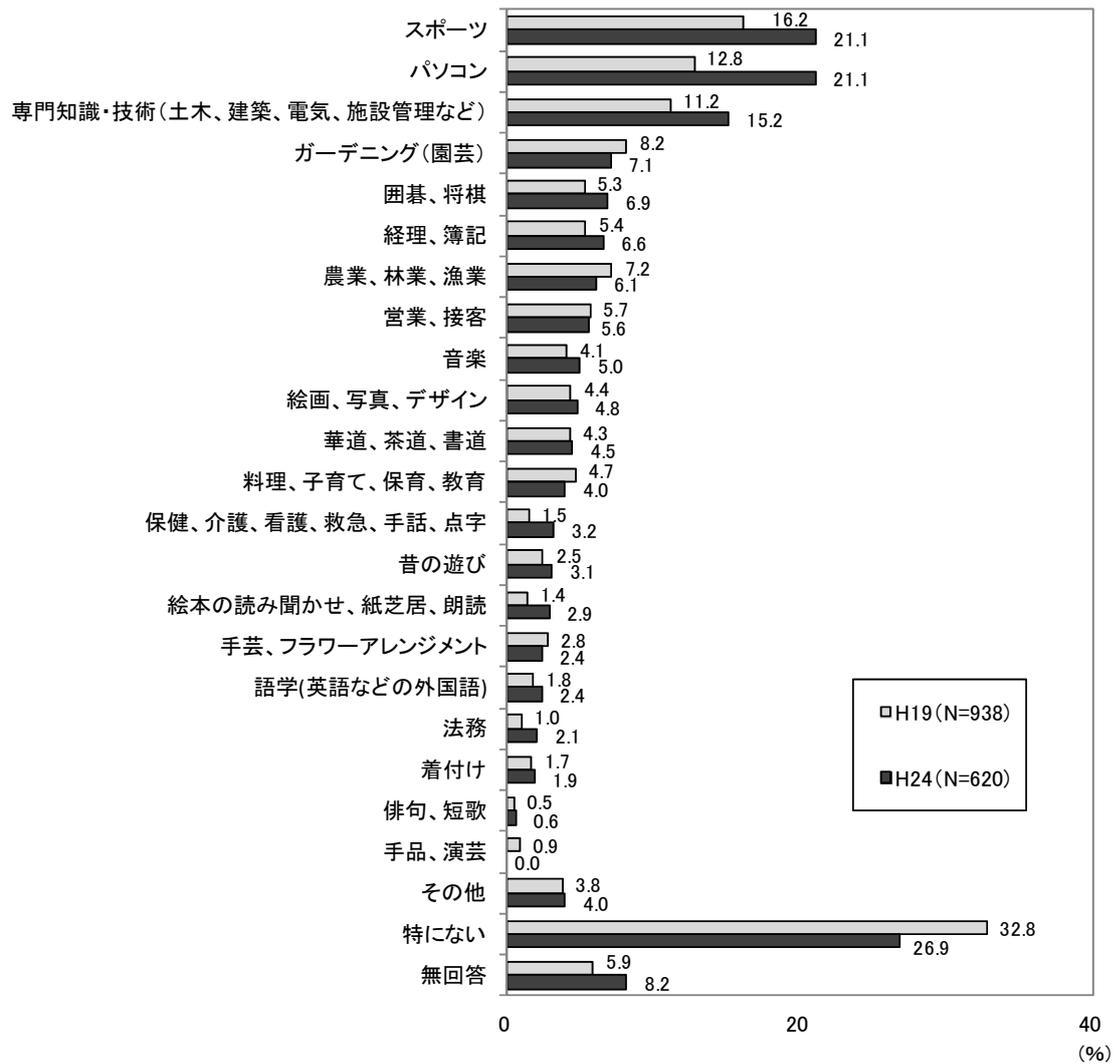


※平成24年度調査において「観光の振興」、「農山漁村の振興」の2項目を新設

## 5 保有する知識や技術

保有する知識や技術をみると、「スポーツ」、「パソコン」、「専門技術」が上位3項目であり、前回と同様となっている。特に「パソコン」が前回と比べて増加している。

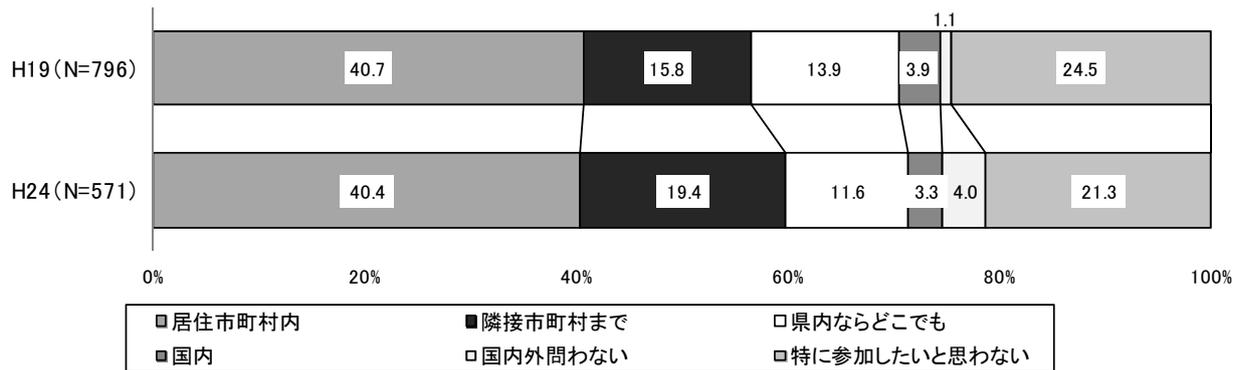
### ■保有する知識や技術（MA、無回答含む）



## 6 「ボランティアやNPO活動」に参加したい地域

「ボランティアやNPO活動」に参加したい地域についてみると、「居住市町村内」が40.4%と前回と同様である。一方、「隣接市町村まで」が前回と比べて3.6ポイント増加しているが、「県内ならどこでも」が2.3ポイント減少しており、参加地域が「県内まで」とする人は71.4%と前回とほぼ同じであった。

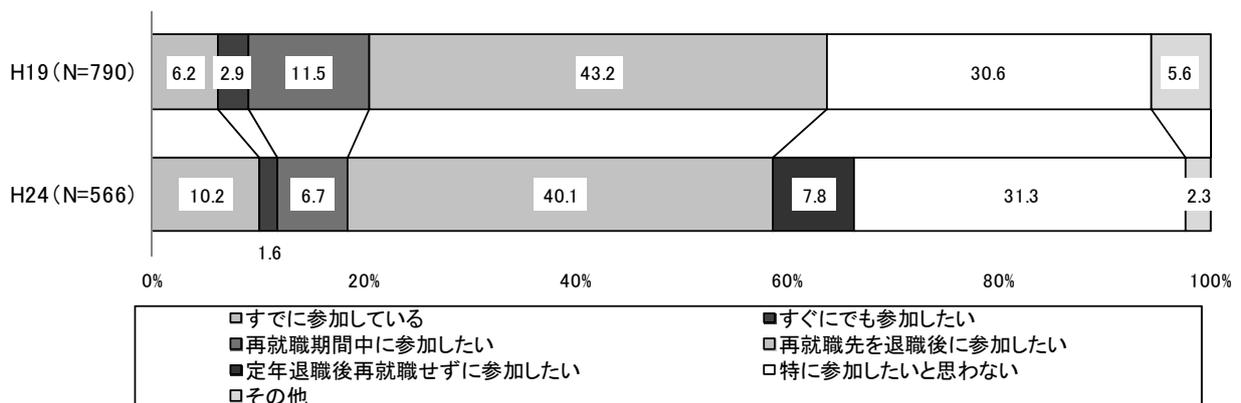
■「ボランティアやNPO活動」に参加したい地域（SA、無回答除く）



## 7 「ボランティアやNPO活動」に参加する時期

「ボランティアやNPO活動」に参加する時期についてみると、「すでに参加している」が10.2%と4.0ポイント増加している。「再就職期間中に参加したい」、「再就職先を退職後に参加したい」は前回と比べて減少している。

■「ボランティアやNPO活動」に参加する時期（SA、無回答除く）

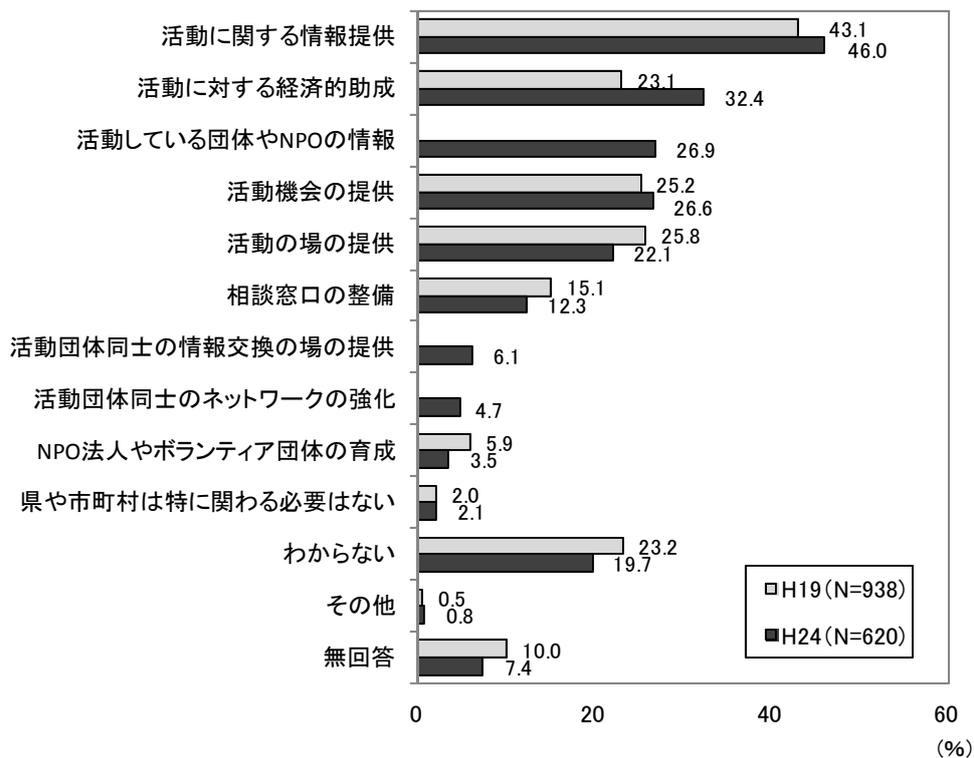


※平成24年度調査において「定年退職後再就職せずに参加したい」の項目を新設

## 8 県や市町村に期待する支援

ボランティア・NPO活動に県や市町村にどのような支援を期待するか聞いたところ、今回前回ともに「活動に関する情報提供」が最も多くなっている。「活動に対する経済的助成」は前回が4番目であったが、今回は2番目となっている。前回2番目に多かった「活動の場の提供」は今回5番目となっている。

### ■ 県や市町村に期待する支援（MA、無回答含む）



※平成24年度調査で「活動している団体やNPOの情報」の項目を新設

※前回調査では、「活動団体同士のネットワークの強化、情報交換の場の提供」が1つの項目としてまとめられており、構成比は12.8%



問3 あなたは65歳以降、何を大切にしていきたいと思いますか。次の1~11の項目について、大切にしたいと思う順に、1番目から3番目まで回答欄にそれぞれ記入してください。

|                      |                |
|----------------------|----------------|
| 1. 自分の健康             | 2. 家族との生活      |
| 3. 友人とのつきあい          | 4. 趣味や旅行、スポーツ  |
| 5. スローライフ（農業、田舎暮らし）  | 6. 生涯学習、自己研さん  |
| 7. 地域活動、ボランティアなど社会貢献 | 8. 経済的余裕       |
| 9. 仕事                | 10. 一人で気ままに過ごす |
| 11. その他（             | ）              |

【回答欄】

|     |           |     |           |     |           |
|-----|-----------|-----|-----------|-----|-----------|
| 1番目 | （番号を1つ記載） | 2番目 | （番号を1つ記載） | 3番目 | （番号を1つ記載） |
|-----|-----------|-----|-----------|-----|-----------|

問4 あなたは、ボランティア・NPO活動をやってみたいと思いますか。次の中から選び、1つだけ○をつけてください。

※ここで言う、ボランティア・NPO活動とは、福祉分野だけでなく、スポーツ・学術、まちづくり、環境保全、災害救援など幅広い分野についての活動を指します。

|                        |       |           |
|------------------------|-------|-----------|
| 1. やってみたい              | ————→ | 問5、問6へ    |
| 2. 機会があればやってみたい        | ————→ | 問5、問6、問7へ |
| 3. 現在やっている（今後もやる予定である） | ————→ | 問5、問8へ    |
| 4. 以前はやってしたがやめた        | ————→ | 問9へ       |
| 5. やってみたいと思わない         | ————→ | 問9へ       |

【問4で「1. やってみたい」「2. 機会があればやりたい」「3. 現在やっている」のいずれかを選択した方におたずねします。】

問5 あなたが「ボランティア・NPO活動」に参加している（してみたい）理由について、次の中から3つまで選び○をつけてください。

|                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 1. 自分の経験や技術を活かしたい | 2. 色々な人と交流できる    |
| 3. 社会や人のために貢献したい  | 4. 時間を有効に活用したい   |
| 5. 地域との関係を強めるため   | 6. 自分の健康のため      |
| 7. 自分の生きがいのため     | 8. 知り合いに誘われたから   |
| 9. 活動自体が楽しい       | 10. 知識やスキルが習得できる |
| 11. その他（          | ）                |

【問4で「1. やってみたい」「2. 機会があればやりたい」のいずれかを選択した方におたずねします。】

問6 どのような団体に加入して行いたいと思いますか。(複数可)

- |                                |                      |
|--------------------------------|----------------------|
| 1. ボランティアを目的とするクラブ・サークル・市民団体など | 3. 地域社会とのつながりが深い町内会等 |
| 2. NPO (特定非営利活動法人)             | 4. 加入していない           |
| 4. その他の団体                      |                      |

【問4で「2. 機会があればやりたい」を選択した方におたずねします。】

問7 どのような「機会」があれば参加しますか。次の中から2つまで選び○をつけてください。

- |                      |               |
|----------------------|---------------|
| 1. 一緒に活動する仲間がいる      | 2. 時間にゆとりができる |
| 3. 参加を呼びかける団体・世話役がある | 4. 技術・経験が活かせる |
| 5. 必要な情報が得られる        | 6. その他 ( )    |

【問4で「3. 現在やっている」を選択した方におたずねします。】

問8 どのような団体に加入して行っていますか。(複数可)

- |                                |                       |
|--------------------------------|-----------------------|
| 1. ボランティアを目的とするクラブ・サークル・市民団体など | 3. 地域社会とのつながりが深い町内会等  |
| 2. NPO (特定非営利活動法人)             | 5. 団体等に加入せず、個人で活動している |
| 4. その他の団体                      |                       |

すべての方におたずねします。

問9 あなたが「ボランティアやNPO活動」に参加するとしたら、どのような分野に参加したいと思いますか。参加したいものを下記1~19の選択肢から選び、番号を記入してください。(複数可) また、現在すでにやっている活動がありましたら、番号を記入してください。(複数可)

- |                  |                       |                 |
|------------------|-----------------------|-----------------|
| 1. 福祉、保健または医療    | 2. 芸術・文化              | 3. 生涯学習         |
| 4. 環境・自然保護       | 5. 国際交流・協力            | 6. 児童・青少年の健全育成  |
| 7. スポーツ・レクリエーション | 8. 災害救援・防災            | 9. まちづくり        |
| 10. 防犯・交通安全      | 11. 人権擁護、平和の推進        | 12. 男女共同参画社会の推進 |
| 13. 情報化社会の発展     | 14. 職業能力の開発または雇用機会の拡充 |                 |
| 15. 消費生活         | 16. 観光の振興             | 17. 農山漁村の振興     |
| 18. 特にない         | 19. その他 ( )           |                 |

|              |             |
|--------------|-------------|
| 参加したい分野      | (番号を記載※複数可) |
| 現在すでにやっている分野 | (番号を記載※複数可) |

問 10 あなたは今までの経験などから、どのような知識や技術をおもちですか。(人に作品や演技などを見せたり、初めての人に教えることができる程度のレベルで、資格や段位がなくても結構です) 次の中からいくつでも選び、○をつけてください。

- |                       |                               |                  |
|-----------------------|-------------------------------|------------------|
| 1. 華道、茶道、書道           | 2. 俳句、短歌                      | 3. 囲碁、将棋         |
| 4. 絵画、写真、デザイン         | 5. 音楽                         | 6. スポーツ          |
| 7. 手芸、フラワーアレンジメント     | 8. 着付け                        | 9. ガーデニング (園芸)   |
| 10. 手品、演芸             | 11. 絵本の読み聞かせ、紙芝居、朗読           |                  |
| 12. 昔の遊び              | 13. パソコン                      | 14. 経理、簿記        |
| 15. 法務                | 16. 営業、接客                     | 17. 料理、子育て、保育、教育 |
| 18. 保健、介護、看護、救急、手話、点字 | 19. 農業、林業、漁業                  |                  |
| 20. 語学(英語などの外国語)      | 21. 専門知識・技術 (土木、建築、電気、施設管理など) |                  |
| 22. その他 ( )           |                               |                  |
| 23. 特にない              |                               |                  |

問 11 あなたは「ボランティアやNPO活動」に参加するとしたら、どこで参加したいと思いますか。次の中から選び、1つだけ○をつけてください。

- |           |            |                 |
|-----------|------------|-----------------|
| 1. 居住市町村内 | 2. 隣接市町村まで | 3. 県内ならどこでも     |
| 4. 国内     | 5. 国内外問わない | 6. 特に参加したいと思わない |

問 12 あなたは「ボランティアやNPO活動」に参加するとしたら、いつ頃から参加したいと思いますか。次の中から選び、1つだけ○をつけてください。

- |                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| 1. すでに参加している        | 2. すぐにでも参加したい     |
| 3. 再就職期間中に参加したい     | 4. 再就職先を退職後に参加したい |
| 5. 定年退職後再就職せずに参加したい | 6. 特に参加したいと思わない   |
| 7. その他 ( )          |                   |

問 13～問 16 は定年退職後再雇用された方がお答えください (それ以外の方は問 17 へ)

問 13 あなたは定年退職後、ボランティアやNPO活動に参加されましたか。次の中から選び、1つだけ○をつけてください。

- |                          |   |        |
|--------------------------|---|--------|
| 1. 現在、継続的に参加している         | → | 問 14 へ |
| 2. 以前は参加していたが、現在は参加していない | → | 問 15 へ |
| 3. 参加したことはない             | → | 問 16 へ |

【問 13 で「1. 継続的に参加している」と回答した方におたずねします。(記入後問 17 へ)】

問 14 ボランティアに参加していかがでしたか。次の中から選び、1つだけ○をつけてください。

- |              |           |              |
|--------------|-----------|--------------|
| 1. とても良かった   | 2. 良かった   | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり良くなかった | 5. 良くなかった |              |

【問 13 で「2. 以前は参加していたが、現在は参加していない」と回答した方におたずねします。(記入後問 17 へ)】

問 15 ボランティアやNPO活動に参加し、現在は参加していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1. 時間の余裕がなくなったから    | 2. 趣味など別の活動に時間を使ったから |
| 3. 人間関係がうまくいかなかったから | 4. 期待していた活動と違ったから    |
| 5. 経済的負担が大きかったから    | 6. 想像より時間や労力が負担だったから |
| 7. 健康上の理由           | 8. その他 ( )           |

【問 13 で「3. 参加したことはない」と回答した方におたずねします。(記入後問 17 へ)】

問 16 あなたがボランティア活動をしたことがないのはなぜですか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- |                 |                         |
|-----------------|-------------------------|
| 1. 仕事や家事が忙しいから  | 2. 趣味など別の活動に時間を使いたいから   |
| 3. 参加したい活動がないから | 4. 活動や参加方法などの情報が得られないから |
| 5. 経済的負担が大きいから  | 6. 家族や友人から理解が得られないから    |
| 7. 健康上の理由       | 8. その他 ( )              |

すべての方におたずねします。

問 17 あなたがボランティアやNPO活動に参加するとしたら、県や市町村にどのような支援を期待しますか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。

- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 1. 活動に関する情報提供        | 2. 活動している団体やNPOの情報   |
| 3. 活動機会の提供           | 4. 活動の場の提供           |
| 5. NPO法人やボランティア団体の育成 | 6. 相談窓口の整備           |
| 7. 活動に対する経済的助成       | 8. 活動団体同士の情報交換の場の提供  |
| 9. 活動団体同士のネットワークの強化  | 10. 県や市町村は特に関わる必要はない |
| 11. わからない            | 12. その他 ( )          |

問 18 ボランティア・NPO活動の募集、応募の受付、活動内容の紹介、活動の支援等を行う機関のことについておたずねします。あなたは、このような機関を利用したいと思いますか。次の中から選び、1つだけ○をつけてください。

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| 1. 利用したことがある    | 2. 今後利用したいと思う |
| 3. 利用することはないと思う | 4. 現在はわからない   |

問19 あなたは、社会福祉協議会のボランティアセンターを知っていますか。次の中から選び、1つだけ○をつけてください。

- |                      |                           |
|----------------------|---------------------------|
| 1. 利用したことがある（HP利用含む） | 2. 利用したことはないがどこにあるかは知っている |
| 3. 名前は聞いたことがある       | 4. 知らない                   |

#### ボランティアセンター

県や市町村の社会福祉協議会に設置されており、福祉・災害支援等のボランティアの募集や応募の受付、各種ボランティア団体の活動支援等を行っている。

問20 あなたは、NPO法人富山県民ボランティア総合支援センターを知っていますか。次の中から選び、1つだけ○をつけてください。

- |                      |                           |
|----------------------|---------------------------|
| 1. 利用したことがある（HP利用含む） | 2. 利用したことはないがどこにあるかは知っている |
| 3. 名前は聞いたことがある       | 4. 知らない                   |

#### NPO法人富山県民ボランティア総合支援センター

富山県総合福祉会館（サンシップ）内に設置されており、県内全分野のNPO・ボランティア団体の組織基盤整備のためのセミナー開催や交流促進等の活動支援を行っている。

問 21 ボランティアやNPOに関する意見や要望があれば、自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

調査票が入っていた封筒に入れて、貴企業ご担当の方にお渡しください。